

むかわ町  
穂別博物館館報

第39号

令和3（2021）年度版

むかわ町穂別博物館

# 目 次

---

第Ⅰ章	展示活動	----- (p. 1)
第Ⅱ章	教育普及活動	----- (p. 3)
第Ⅲ章	調査研究活動ほか	----- (p. 11)
第Ⅳ章	資料収集保存活動	----- (p. 14)
第Ⅴ章	広報活動	----- (p. 25)
第Ⅵ章	管理・運営	----- (p. 29)
第Ⅶ章	観覧者状況	----- (p. 33)
第Ⅷ章	施設の沿革	----- (p. 34)
第Ⅸ章	施設の概要	----- (p. 38)

---

# 第 I 章 展示活動

## I - 1 常設展示

主にむかわ町穂別地区から産出した動物化石を中心に、地質・化石資料やその復元模型を展示している。

### 【常設展示資料】

令和 4 (2022) 年 3 月 31 日現在 ※：レプリカ含む  
展示資料数：445 点  
化石 (402)

中生代 (369)

脊椎動物 (43)：魚類 (10)、爬虫類 (33) (恐竜 4<sup>※</sup>、長頸竜 7<sup>※</sup>、モササウルス 12<sup>※</sup>、ウミガメ 7<sup>※</sup>、陸生カメ 1、翼竜 2<sup>※</sup>)

軟体動物 (298)：頭足類 (237)、腹足類 (10)、斧足類 (50)、掘足類 (1)

その他動物 (14)：節足動物 (5)、棘皮動物 (6)、刺胞動物 (3)

植物 (13)

生痕化石 (1)

新生代 (33)

脊椎動物 (6)：魚類 (2)、哺乳類 (4) (クジラ 1、束柱類 3<sup>※</sup>)

軟体動物 (21)：腹足類 (6)、斧足類 (12)、掘足類 (3)

その他動物 (3)：節足動物 (3)

植物 (3)

現生生物 (11)

脊椎動物 (3)：爬虫類 (カメ 3)

軟体動物 (2)：頭足類 2

その他動物 (5)：節足動物 1、棘皮動物 2、刺胞動物 2

植物 (1)

岩石・鉱物 (30)

その他模型 (2) (地形 1、「白亜紀の海」ジオラマ 1)

### 【常設展示の変更等】

令和 3 (2021) 年 4 月 1 日 カムイサウルス全身復元骨格レプリカ (1号) を特別展示室に設置

令和 3 (2021) 年 6 月 30 日-10 月 26 日

・ティラノサウルス「スコッティ」頭骨レプリカ一時撤去

・サウロロフス頭骨レプリカ (モンゴル国科学アカデミー古生物学研究所所蔵)、エドモントサウルス頭骨レプリカを一時的に常設展示室に展示

令和 4 (2022) 年 2 月 17 日-20 日 アンモナイト化石の追加、新生代化石の縮小



カムイサウルス全身復元骨格レプリカの展示 (特別展示室)



サウロロフス頭骨レプリカ展示 (21.6.30-10.26)

## I-2 企画展等

### 【町民文化祭出展】

名称：「第64回穂別地区町民文化祭」

会期：令和3（2021）年10月28日-30日

会場：穂別町民センター

内容：穂別博物館展示室解説動画の紹介



町民文化祭出展（21.10.28-30）



アンモナイト新展示（22.2.20-）



アンモナイト新展示（22.2.20-）

# 第Ⅱ章 教育普及活動

※利用者の区分は以下のとおり  
幼：小学生未満、小：小学生～高校生、大：一般

内容：会員制作のポスターを穂別町民センターに掲示

## Ⅱ－１ 博物館事業

(穂別博物館の主催・共催事業)

### 【むかわ町子ども化石くらぶ】

(ハドロキッズチーム)

全4回と補習2回、ポスター発表展を実施。

- ① 令和3(2021)年7月25日(日)  
内容：オリエンテーション【町民センター】、レブリカづくり&博物館バックヤード探検(5・6年生)・常設展示案内(3・4年生)【アースギャラリー&博物館】。  
参加者：5・6年生9:30-12:30(10名)、3・4年生13:30-16:00(18名)  
対応：西村智弘学芸員・阿部恭子学芸補助員・吉川幸叙学芸補助員、太田晶主事(むかわ町恐竜ワールド戦略室)、卒業生(中学生)ボランティア2名(遠藤大騎・山下明莉)、博物館ボランティア3名(村上隆・中野益年・星野美樹)
- ② 令和3(2021)年10月31日(日)  
内容：カムイサウルス産地化石採集  
参加者：5・6年生9:30-12:30(9名)、3・4年生13:30-16:30(17名)  
対応、博物館実習北大生(野口凜人・大宮伶)、博物館ボランティア(村上(午前)・中野・杉浦寛大)、卒業生ボランティア(遠藤(午前)・山下)
- ③ 令和3(2021)11月28日(日)  
内容：外部講師講義・実習(九州大学・松井久美子研究員 哺乳類化石の実習・講演)  
参加者：5・6年生9:30-12:30(8名)、3・4年生13:30-16:00(15名)  
対応：西村学芸員・中村学芸補助員・阿部学芸補助員・吉川学芸補助員、博物館ボランティア(村上(午前)・星野・中野)、卒業生ボランティア(遠藤・山下)
- ④ 令和3(2021)12月12日(日)  
内容：学芸員講義・実習(地層の勉強(室内・粒度表制作)・化石博士のなり方)  
参加者：5・6年9:30-12:30(9名)、3・4年13:30-16:00(16名)  
対応：西村学芸員・中村学芸補助員・阿部学芸補助員・吉川学芸補助員、博物館ボランティア(村上(午前)・中野)、卒業生ボランティア(山下(午前)・遠藤)
- ⑤ 補習  
・12月19日(日) 午前：5名、午後：3名  
・12月26日(日) 午前：2名、午後4名・卒業生1名
- ⑥ ポスター発表展 3月24日(金)～5月22日(日)



むかわ町子ども化石くらぶ① (21.7.25)



むかわ町子ども化石くらぶ② (21.10.31)



## 【展示室解説動画の制作・公開】

公開方法：①常設展示室にて自動再生  
②YouTubeにて公開  
(<https://www.youtube.com/channel/UCfawoWIBTHv7NaWst7UVohg>)

公開タイトル：

令和3(2021)年7月13日(常設展公開)

- ①むかわ町穂別博物館へようこそ
- ②ここがすごいぞ！穂別博物館
- ③ホバツアラキリュウ
- ④カムイサウルス・ジャポニクス
- ⑤モササウルス類について
- ⑥むかわ町穂別のモササウルス類
- ⑦フォスフォロサウルス・ポンペテレガンス
- ⑧植物化石メタセコイア

令和4(2022)年10月27日(YouTube公開)

「化石発掘調査～2021年 秋～」

令和4(2022)年2月22日(常設展公開)

- ⑨アンモナイト(2月4日YouTube公開)
- ⑩イノセラムス(2月19日YouTube公開)
- ⑪メソダーモケリス・ウンデュラータス(2月12日YouTube公開)
- ⑫アノマロケリス・アングラータ(2月19日YouTube公開)
- ⑬ケントリオドン・ホバツ(2月20日YouTube公開)
- ⑭デスマスチルス(2月20日YouTube公開)

## 【フリーwi-fiの運用開始】

来館者向けのサービス向上をめざし、フリーwi-fi(無料wi-fiサービス)を令和3(2021)年7月2日より運用開始。範囲は、穂別博物館常設展示室、特別展示室、前庭、駐車場。

## 【博物館展示室QR多言語解説の運用開始】

穂別博物館の展示室の解説文を、日本語・英語・中国語(繁体字・簡体字)・韓国語の4カ国・5言語にて作成し、上記のwi-fiを活用して、QRコードを用いて、来館者の情報端末(スマートフォンやタブレット端末等)によって参照できるようにした。

実質的運用は、新型コロナウイルス感染拡大による臨時休館の終わった令和3(2021)年7月13日からとなった。



解説動画の公開(博物館展示室)



QR多言語解説(博物館展示室)

## Ⅱ-2 運営協力等

### 【文化庁「博物館等の国際交流の促進事業」】

受託者：凸版印刷株式会社

内容

- ①穂別博物館収蔵資料（全身復元骨格レプリカ）  
の3Dデータ計測

計測資料

- ・ホベツアラキリュウ
- ・フォスフォロサウルス
- ・メソダーモケリス

実施日：令和4（2022）年1月11日-12日

- ②オンライン授業の実施

参加者

- ・モンゴル国科学アカデミー古生物学研究所  
ツォクトバートル所長
- ・むかわ町穂別博物館 櫻井和彦館長
- ・北海道鶴川高等学校  
恐竜研究同好会

指導教諭 水尾悠起子

生徒 佐々木大空、鈴木宏太、川多凛桜

- ・北海道大学大学院 清水洲平（通訳）

内容：双方の地域の化石の紹介を通じて、共通点や相違点を知り、交流を深める。

実施日：令和4（2022）年2月8日 17:00-17:50

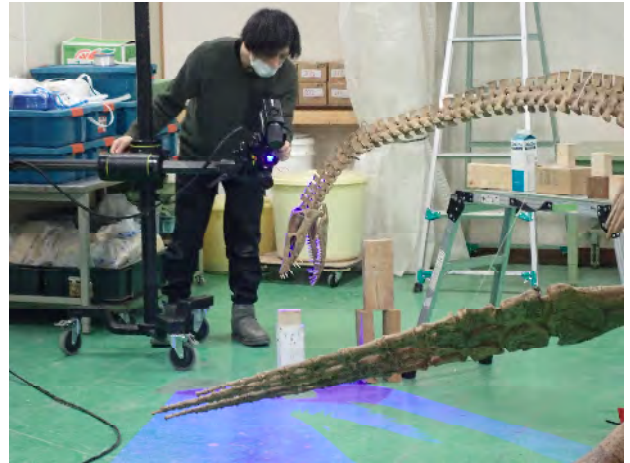
会場：むかわ町穂別博物館特別展示室

- ③シンポジウムの参加

実施日：令和4（2022）年2月19日

会場：群馬県立自然史博物館（群馬県富岡市）

参加：櫻井館長（リモート参加）



ホベツアラキリュウ 3D データ計測  
（凸版印刷株式会社）



オンライン授業（22.2.8）  
（文化庁「博物館等の国際交流の促進事業」）

## 【むかわ町恐竜フェスタ】

主催：恐竜ワールド戦略室

「むかわ町恐竜同窓会」

日時：令和3年12月4日 13:00-13:45

会場：道の駅「むかわ四季の館」大ホール

対応：櫻井

参加者：約40人

「記念バッジの配布」

期間：令和3年12月4日・5日（むかわ町恐竜フェスタ開催期間中）

配布場所：穂別博物館 受付窓口

対象者：来館者

「ARカムイサウルス・ティラノサウルス」

内容：QRコードを読み込むことによって、スマートフォンやタブレット端末内に恐竜（カムイサウルス、ティラノサウルス）の復元画を登場させることができ、実際の風景とともに写真を撮影することができる。

対象範囲：穂別博物館周辺、穂別キャンプ場周辺、むかわ四季の館周辺

実施期間：

①令和3年12月4日・5日（むかわ町恐竜フェスタ開催期間）

②令和3年12月21日～当面の間



むかわ町恐竜同窓会（21.12.4）  
（むかわ町恐竜フェスタ）



ARカムイサウルス（穂別博物館内）

## 【北海道 高速道路50周年記念！北海道スマホスタンプラリー】

主催：東日本高速道路株式会社北海道支社

会期：令和3年4月23日-令和4年3月31日

協力対応：観光スポットとして対応

## 【北海道恐竜・化石ネットワーク研究会】

①「みんなで創ろう！ ほっかいどう恐竜・化石大図鑑！！」

内容：「北海道」の恐竜・化石を調べ、化石のスケッチや復元画を描いて各自で「図鑑」を作成し、応募する。応募者には「ほっかいどう恐竜・化石マップ」を贈呈する。応募された「図鑑」は、特別企画「ほっかいどう恐竜・化石 大図鑑展」（仮称）にて展示し、また、電子書籍化して北海道のホームページで公開する。

期間

第1期：令和3（2021）年7月17日-8月6日

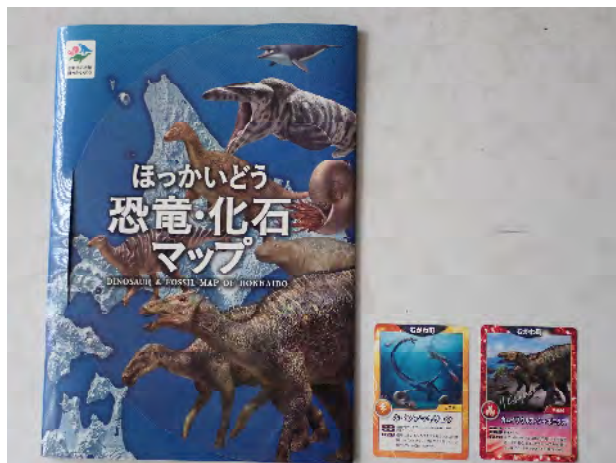
第2期：令和3（2021）年8月7日-8月22日

対応：博物館窓口にて応募用紙を配布

②「ほっかいどう恐竜・化石カード」の配布

内容：ネットワーク加盟館の周遊を促進するため、窓口にて「ほっかいどう恐竜・化石カード」・「ほっかいどう恐竜・化石マップ」を配布する。令和2年度に引き続いて実施。当館で配布するカードの絵柄はホベツアラキリュウ。異なる絵柄のカードを3枚集めるともらえるレアカードの絵柄はカムイサウルス。新型コロナによる緊急事態宣言の発令などに対応して、秋季に実施となった。

期間：令和3（2021）年11月1日-31日



「ほっかいどう恐竜・化石マップ」（左）  
「化石カード」（右）



### 【ジュラシック大恐竜展】

主催：ジュラシック大恐竜展実行委員会  
共催：中日新聞社  
企画制作：ドリームスタジオ  
会期：令和3年7月10日-8月29日  
会場：旧名古屋ボストン美術館（愛知県名古屋市）  
協力内容：カムイサウルス全身復元レプリカ、ティラノサウルス「スコッティ」全身復元レプリカの貸し出し  
観覧者数：75,880人

### 【アリオ札幌 2021「恐竜ワールド」】

主催：アリオ札幌、むかわ地域商社 M Dino  
会期：令和3（2021）年8月7日-14日  
会場：アリオ札幌（札幌市東区）  
協力内容：ホバツアラキリュウ全身復元レプリカの貸し出し



ジュラシック大恐竜展（21.7.10-8.29）



アリオ札幌 2021「恐竜ワールド」(21.8.7-14)

### 【東京 2020 パラリンピック採火式】

内容：東京 2020 パラリンピックの採火式が穂別博物館前庭にて実施された。コロナ禍での開催だったため一般公開はせず、関係者のみで実施された。  
日時：令和3（2021）年8月12日 10:00-11:00  
会場：むかわ町穂別博物館 前庭  
採火者：町内小中学生4名・町内一般2名

### 【出前講座】

- (1) 室蘭工業大学「胆振学入門（前期）」  
実施日：令和3（2021）年6月10日  
会場：リモート講義  
対応：櫻井館長  
参加者：大107
- (2) 室蘭工業大学「胆振学入門（後期）」  
実施日：令和3（2021）年6月24日  
会場：リモート講義  
対応：櫻井館長  
参加者：大103
- (3) むかわ町ふれあい大学  
実施日：令和3（2021）年11月11日  
会場：むかわ町道の駅「四季の館」  
対応：櫻井館長  
参加者：大6



東京 2020 パラリンピック採火式（21.8.12）



室蘭工業大学「胆振学入門」(21.6.24)

## Ⅱ-3 見学対応等

### Ⅱ-3-1 各種団体等の利用

#### 【町内学校・教育関係団体】

- (1) 令和3(2021)年4月22日 北海道穂別高等学校1年「町内見学」<展示見学>(小7)
- (2) 令和3(2021)年5月1日 むかわ町ひかり認定こども園(下見)<展示見学>(大2)
- (3) 令和3(2021)年6月11日 北海道鶴川高等学校1年「むかわ学」<出前授業(リモート)>(小46・大8)(道民カレッジ聴講者含む)
- (4) 令和3(2021)年6月23日 むかわ町立鶴川中学校1年「むかわ学」<出前授業>(小37・大2)
- (5) 令和3(2021)年6月29日 むかわ町立鶴川中学校1年「むかわ学」<展示見学・化石採集>(小35・大4)
- (6) 令和3(2021)年7月12日 北海道鶴川高等学校1年「むかわ学」<展示見学・化石採集>(小50・大5)
- (7) 令和3(2021)年7月21日 むかわ町立穂別小学校4年「化石学習①」<展示見学>(小19・大2)
- (8) 令和3(2021)年9月8日 むかわ町立穂別小学校4年「化石学習②」<化石採集>(小19・大3)
- (9) 令和3(2021)年9月10日 むかわ町立穂別小学校4年「化石学習③」<化石クリーニング・レプリカ>(小19・大4)
- (10) 令和3(2021)年9月16日 北海道穂別高等学校1年「バス見学会」<展示見学・化石採集・化石クリーニング>(小7・大3)
- (11) 令和3(2021)年9月23日 穂別高校・むかわ町サイエンス連携事業「化石採集体験」<化石採集・化石クリーニング>(小3・大2)
- (12) 令和3(2021)年10月5日 小中高一貫ふるさとキャリア連携事業(事前学習)<展示見学・レプリカアクセサリーづくり>(小15・大5)



鶴川中学校1年「むかわ学」(21.6.29)

- (13) 令和3(2021)年10月10日 北海道鶴川高等学校恐竜研究同好会<展示見学>(小3・大1)
- (14) 令和3(2021)年10月12日~14日 北海道穂別高等学校2年「インターンシップ」<職場体験>(小2)
- (15) 令和3(2021)年10月26日 小中高一貫ふるさとキャリア連携事業(リハーサル)<展示見学>(小15・大4)
- (16) 令和3(2021)年10月28日 小中高一貫ふるさとキャリア連携事業(本番)<展示見学・レプリカアクセサリー>(小28・大7)
- (17) 令和3(2021)年11月11日 ふれあい大学<出前授業>(四季の館)(大6)
- (18) 令和3(2021)年11月12日 北海道穂別高等学校3年「地学基礎」<出前授業・レプリカづくり>(小9・大2)
- (19) 令和3(2021)年11月17日 むかわ町ひかり認定こども園<展示見学>(幼31・大5)
- (20) 令和3(2021)年12月11日 放課後子ども教室「化石&恐竜ツアー教室 in 穂別」<展示見学・レプリカづくり・化石クリーニング>(幼2・小18・大4)
- (21) 令和3(2021)年12月19日 鶴川高校地域留学見学者<展示見学>(小1・大2)



鶴川高校1年「むかわ学」(21.7.12)



穂別小学校4年「化石学習」(21.9.10)



### 【町内各種団体】

- (1) 令和3(2021)年4月15日 むかわ町役場経済建設課 吉田直司課長ほか(地域おこし協力隊新規就任者)(大5)
- (2) 令和3(2021)年4月21日 むかわ町役場新規採用職員研修(大7)
- (3) 令和3(2021)年9月17日 むかわ町教育委員会 長谷川孝雄教育長ほか(地域おこし協力隊新規就任者)(大5)
- (4) 令和3(2021)年9月30日 むかわ町監査委員<施設監査>(大4)

### 【町外団体の利用】

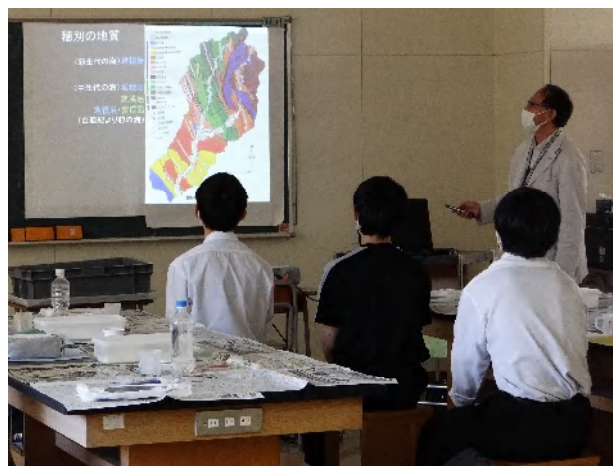
- (1) 令和3(2021)年12月4日 子ども恐竜サミット(「むかわ町恐竜フェスタ」)<展示見学・レプリカづくり・化石クリーニング>(小9・大5)



小中高一貫ふるさとキャリア連携事業



穂別高校1年「バス見学会」(21.9.16)



穂別高校3年「地学基礎」(21.11.12)



穂別高校・むかわ町サイエンス連携事業(21.9.23)



放課後子ども教室(21.12.11)

## II-3-2 その他の利用

### 【視察等】

- (1) 令和3(2021)年4月2日 株式会社JTB<視察研修>(大3)
- (2) 令和3(2021)年4月9日 北海道博物館 石森秀三館長ほか<視察>(大3)
- (3) 令和3(2021)年7月19日 北海道胆振総合振興局 谷内浩史局長ほか<視察>(大7)
- (4) 令和3(2021)年10月27日 レッドホースコーポレーション株式会社<視察>(大4)
- (5) 令和3(2021)年11月9日 仙台藩白老元陣屋資料館「令和3年度 第3回館長とまち歩き[穂別・厚真編]」<研修>(大12)
- (6) 令和3(2021)年11月16日 北海道総合政策部地域創生局 笹森穰地域政策課長ほか<視察>(大7)
- (7) 令和3(2021)年11月18日 北海道胆振総合振興局 品田亮太ほか<視察>(大2)
- (8) 令和3(2021)年11月30日 近畿日本ツーリスト株式会社<モニターツアー>(大6)
- (9) 令和3(2021)年12月2日 桐生大学・短期大学部<施設見学>(大10)
- (10) 令和3(2021)年12月3日 ジャパンケーブルキャスト株式会社<施設見学>(大7)
- (11) 令和3(2021)年12月8日 北翔大学 <施設見学>(大5)

### 【取材対応等】

- (1) 博物館の取材  
実施日：令和3(2021)年4月14日  
担当：株式会社メディアグレス 吉村卓也(大1)
- (2) 「北海道遺産ガイドブック」写真撮影  
内容：穂別博物館所蔵北海道遺産の撮影  
実施日：令和3(2021)年4月20日  
担当：有限会社ウィルダネス 佐藤圭樹(大1)
- (3) 「北海道デジタルミュージアム」写真撮影  
内容：穂別博物館収蔵資料の撮影  
実施日：令和3(2021)年5月24日  
担当：foto-f8 大滝恭昌(大1)
- (4) 「北海道遺産」調査・取材  
実施日：令和3(2021)年8月3日  
担当：北海道大学 メディア・コミュニケーション研究院 准教授 田代亜紀子ほか(大2)
- (5) むかわ町穂別の恐竜について(ラジオ取材)  
実施日：令和3(2021)年8月6日  
担当：STV ラジオ(電話取材)(大1)
- (6) 高文連出展作品の作成取材  
内容：むかわ竜の発掘調査について  
実施日：令和3(2021)年9月18日  
担当：札幌日本大学高等学校放送局(オンライン取材)(小2)
- (7) 「発掘! ハレバレ Boys & Girls in むかわ穂別」取材(TV)  
内容：むかわ竜の紹介

- 実施日：令和3(2021)年9月19日  
担当：ハレバレティモンディ、STV スタッフ(大18)
- (8) 「ほっとニュース北海道」取材(TV)  
内容：むかわ町穂別の化石紹介  
実施日：令和3(2021)年9月24日  
担当：NHK 室蘭放送局スタッフ(大3)
  - (9) みらいつくり大学校×北海道教育庁「さあ、でかけよう HOKKAIDO ー歴史と文化のバリアフリーガイドー」のPR映像収録  
内容：穂別博物館について、むかわ竜ほか化石の紹介、バリアフリー対策の紹介  
実施日：令和3(2021)年10月6日  
担当：みらいつくり大学校スタッフ(オンライン取材)(大4)
  - (10) 道民カレッジ 地域活動インターネット講座「恐竜研究を支えるアマチュア発掘家と町づくり」収録  
内容：穂別博物館とむかわ竜の紹介  
実施日：令和3(2021)年10月8日  
担当：公益財団法人北海道生涯学習協会 担当者(大3)
  - (11) 「NAVITIME Travel」取材  
内容：穂別博物館展示物の紹介  
実施日：令和3(2021)年10月10日  
担当：株式会社ナビタイムジャパン(大1)
  - (12) 朝日新聞出版「歴史絶景」取材  
内容：穂別博物館の紹介  
実施日：令和3(2021)年11月5日  
担当：有限会社グルーポ・ピコ 武居台三(大1)
  - (13) 毎日新聞社 福岡本部「こども新聞 ふゆ号」(福岡版)取材  
内容：むかわ竜の取材  
実施日：令和3(2021)年11月5日  
担当：毎日新聞社記者(大1)
  - (14) TVh(テレビ北海道)「農家へ行こう」取材(TV)  
内容：穂別博物館の紹介  
実施日：令和3(2021)年11月23日  
担当：ささき映像企画(大3)

## II-4 博物館実習

### 【博物館実習(北大枠)】

- 実習生：野口凜人、大宮伶(2名)  
期間：令和3(2021)年10月26日-10月31日  
内容：化石くらぶ化石採集(10月31日)の下見、および開催の手伝い。博物館展示の批評レポート制作。化石写真撮影。化石クリーニング、化石レプリカ型制作。



# 第Ⅲ章 調査研究活動ほか

## Ⅲ-1 調査研究活動

### 【野外調査活動】 のべ34日間

西村：西村智弘（学芸員）  
吉川：吉川幸叙（学芸補助員）  
中野：中野益年（博物館ボランティア）  
伊豆倉：伊豆倉正隆（博物館ボランティア）  
東：東祐大（北海道大学理学部・学部4年生）

令和3（2021）年4月（5日間）

4月9日：西村・吉川・中野  
4月16日：西村・吉川・中野  
4月23日：西村・吉川・中野  
4月24日：西村・吉川・中野・伊豆倉  
4月28日：西村・吉川・中野

令和3（2021）年5月（4日間）

5月14日：西村・吉川・中野  
5月18日：西村・吉川・中野・伊豆倉  
5月21日午前：西村・吉川  
5月27日：西村・吉川

令和3（2021）年6月（6日間）

6月2日：西村・吉川  
6月9日：西村・吉川・中野  
6月15日：西村・吉川・中野  
6月18日：西村・吉川  
6月22日：西村・吉川  
6月25日：西村・吉川・中野

令和3（2021）年7月（7日間）

7月6日：西村・吉川・中野  
7月8日：西村・吉川・中野  
7月14日：西村・吉川・東  
7月15日：吉川・東  
7月16日：吉川・東  
7月17日：西村午後・吉川・東  
7月18日：吉川・東

令和3（2021）年9月（8日間）

9月5日：西村・吉川・中野  
9月8日：西村・吉川  
9月9日：西村・吉川  
9月10日：西村・吉川・中野  
9月11日：西村・吉川  
9月16日：西村・吉川・中野  
9月19日：西村・吉川・中野  
9月25日：西村・中野

令和3（2021）年10月（1日間）

10月2日午前：西村

令和3（2021）年11月（3日間）

### 【キャンプ場裏工事現場】

11月19日午前：西村  
11月23日午前：西村・吉川  
11月27日午前：西村・吉川



野外調査（21.9.2）



野外調査（21.9.9）

## 【外部研究者への対応（古生物系）】

### ＜カムイサウルス関連研究＞

#### (1)化石化の研究

東佑大（北海道大学理学部 4 年生・小林研究室）

① 7 月 13 日－19 日 カムイサウルス産地周辺野外地質調査（来館）

② 8 月 28 日－9 月 2 日 資料調査（来館）

③ 9 月 15 日－9 月 19 日 資料調査（来館）

④ 10 月 12 日 骨化石の X 線 CT 撮影（苫小牧市テクノセンター、西村学芸員同行）

⑤ 10 月 19 日－10 月 24 日 資料調査（来館）

⑥ 11 月 30 日－12 月 5 日 資料調査（来館）

#### (2)骨学のためのレプリカ製作

高田健太郎（北海道大学大学院博士課程前期 2 年・小林研究室）

① 7 月 21 日－26 日 関連資料のレプリカ型製作（来館）

#### (3)右尺骨の切断・薄片製作

① 8 月 18 日 カムイサウルス（むかわ町天然記念物第 11 号）の現状変更の許可申請

② 8 月 26 日 むかわ町教育委員会の許可受諾

③ 9 月 17 日 作業のため北海道大学へ運搬（西村）

④ 令和 4 年 2 月 6 日 返却（西村運搬）

### ＜その他の研究＞

#### (1)コウモリダコを食べたクビナガリュウのレプリカ、コウモリダコ下顎化石（HMG-1689）の観察

池上森（北海道大学大学院・博士課程後期 2 年）

① 3 月 27 日 標本観察（来館）

## 【その他収蔵資料調査】

### (1)「アイヌ民族資料調査」

担当：国立アイヌ民族博物館（白老町）

実施日：

事前調査：令和 3（2021）年 7 月 27 日－28 日（3 人）

本調査：令和 3（2021）年 10 月 15 日－16 日（6 人）、11 月 9 日（5 人）

実施場所：仁和体育館（むかわ町穂別仁和）

内容：穂別博物館所蔵のアイヌ民族資料の調査。国立アイヌ民族博物館の職員により、資料の計測・スケッチ・写真撮影が行われた。



東氏による野外地質調査（21.7.27）



資料調査（国立アイヌ民族博物館）（21.10.15）

## Ⅲ-2 学会・研修会等 への参加

### 【日本古生物学会】

- (1)2021 年年会  
会期：令和 3 (2021) 年 7 月 2 日-4 日  
会場：名古屋大学 (ホスト校)  
備考：オンライン開催  
参加：西村学芸員
- (2)2022 年第 171 回例会  
会期：令和 4 (2022) 年 2 月 4 日-6 日  
会場：横浜国立大学 (ホスト校)  
備考：オンライン開催  
参加：西村学芸員

### 【北海道博物館協会】

- (1)第 59 回北海道博物館協会大会  
会期：令和 3 (2021) 年 7 月 15 日  
会場：白老町コミュニティセンター (白老町)  
出席：櫻井館長

### 【日本博物館協会】

- (1)第 69 回全国博物館大会  
会期：令和 3 (2021) 年 11 月 17 日・18 日  
会場：北海道立道民活動センターかでの 2・7 (札幌市)  
出席：櫻井館長

### 【北海道遺産協議会】

- (1)令和 3 年度北海道遺産協議会交流会議「北海道遺産サミット」  
会期：令和 3 (2021) 年 10 月 26 日  
出席：櫻井館長 (オンライン参加)

### 【技術研修】

- (1)化石などの 3D データ：フォトグラメトリー研修  
日時：令和 3 (2021) 年 10 月 20 日  
会場：足寄動物化石博物館 (足寄町)  
出席：西村学芸員

## Ⅲ-3 研究報告の発行

### 【研究報告第 37 号】

令和 4 (2022) 年 3 月 1 日発行

論文 2 編

- (1)白亜系蝦夷層群のアンモノイド化石の多様性変動カーブを補正するためのバイアス資料の評価. 関口修司・佐藤たまき, p. 1-10.
- (2)北海道大夕張地域の蝦夷層群函淵層から産出した後期白亜紀の二枚貝 *Periplomya nagaoi* Ichikawa and Maeda (1958). 西村智弘・小松俊文, p. 11-18.



第 69 回全国博物館大会 (札幌市)

# 第Ⅳ章 資料収集保存活動

## Ⅳ-1 登録資料等

### 【博物館登録資料数】

自然史系登録資料 (HMG) <地質・化石資料> : 2,205 点

自然系登録資料 (HMB) <現生動植物資料> : 167 点

人文系登録資料 (HMC) <民俗・歴史資料> : 3,761 点

計 6,133 点 (2022.3.31. 現在)

### 【タイプ等】

HMG-12 : *Mosasaurus hobetsuensis* Suzuki, 1985 のホロタイプ (新種)

HMG-387 : *Kentriodon hobetsu* Ichishima, 1994 のホロタイプ (新種)

HMG-5 : *Mesodermochelys undulatus* Hirayama and Chitoku, 1996 のホロタイプ (新属新種)

HMG-1065 : *Mosasaurus prismaticus* Sakurai et al., 1999 のホロタイプ (新種)

HMG-1056 : *Anomalochelys angulata* Hirayama et al., 2001 のホロタイプ (新属新種)

HMG-1573 : *Gaudryceras hobetsense* Shigeta and Nishimura, 2013 のホロタイプ (新種)

(パラタイプ : HMG-134、HMG-1592)

HMG-1587a,b,c,d : *Phylloptychoceras horitai* Shigeta and Nishimura, 2013 のホロタイプ・パラタイプ (新種)

HMG-136 : *Anagaudryceras compressum* Shigeta and Nishimura, 2014 のホロタイプ (新種)

(パラタイプ : HMG-1594、HMG-1595、HMG-1596、HMG-1597、HMG-1626)

HMG-1528 : *Phosphorosaurus ponpetelegans* Konishi et al., 2016 のホロタイプ (新種)

HMG-1660 : *Didymoceras hidakense* Shigeta, 2016 のホロタイプ (新種)

(パラタイプ : HMG-1661、HMG-1662、HMG-1663、HMG-1664、HMG-1665、HMG-1666)

HMG-1848 : *Neophylloceras nodosum* Shigeta, 2019 のホロタイプ (新種)

HMG-1913 : *Menuites armatus* Shigeta, 2019 のホロタイプ (新種)

HMG-1955 : *Parasolenoceras ribiraense* Shigeta, 2019 のホロタイプ (新種)

(パラタイプ : HMG-1956, 1957)

HMG-1219 : *Kamuysaurus japonicus* Kobayashi et al., 2019 のホロタイプ (新属新種)

### 【むかわ町指定文化財】

登録番号第 4 号 : フォスフォロサウルス・ボンペテレガンス *Phosphorosaurus ponpetelegans* (平成 29 年 4 月 1 日指定)

登録番号第 5 号 : モササウルス・ホバツエンシス *Mosasaurus hobetsuensis* (平成 29 年 4 月 1 日指定)

登録番号第 6 号 : メソダーモケリス・ウンデュラータス *Mesodermochelys undulatus* (平成 29 年 4 月 1 日指定)

登録番号第 7 号 : アノマロケリス・アングラータ *Anomalochelys angulata* (平成 29 年 4 月 1 日指定)

登録番号第 8 号 : ティロサウルス (種未定) *Tylosaurus* sp. (平成 29 年 4 月 1 日指定)

登録番号第 9 号 : モササウルス・プリズマティクス *Mosasaurus prismaticus* (平成 29 年 4 月 1 日指定)

登録番号第 10 号 : ケントリオドン・ホバツ *Kentriodon hobetsu* (平成 29 年 4 月 1 日指定)

登録番号第 11 号 : カムイサウルス・ジャポニクス *Kamuysaurus japonicus* (令和 2 年 8 月 27 日指定)

### 【北海道指定文化財】

登録番号第 34 号 : ホバツアラキリュウ化石骨 (HMG-1) (平成 29 年 9 月 29 日指定)

### 【北海道遺産】

登録番号第 64 号 : 「むかわ町穂別の古生物化石群」(平成 30 年 11 月 1 日認定)



## IV-2 新規受入資料

### 【新規受け入れ資料】 17件

- 2021-001 アンモナイト (2) / 林 敬晴  
2021-002 化石入りノジュール (1) / 服部 義幸  
2021-003 化石入りノジュール (1) / 林 光重  
2021-004 ウミガメ化石 (1) (HMG-2101) / 荷福 洗 (元京都大学大学院) ほか  
2021-005 アンモナイト *Pachydiscus japonicus* (1) / 武田 隆治・栗原 健一  
2021-006 アンモナイトほか(364) / 堀田 良幸(体験学習用)  
2021-007 テンバコ (80) / むかわ町穂別博物館協力会  
2021-015 アンモナイト (4) / 栗原 健一・武田 隆治  
2021-016 イノセラムス・ホベツエンシス (1) / 中野 益年  
2021-017 大型アンモナイト (1) / 中野 益年  
2021-018 大型アンモナイト (1)・共産化石 (3) / 林 敬晴  
2021-019 アンモナイト *Canadoceras* (1) / 栗原 健一  
2021-020 骨化石 (首長竜?) (1) / 山本 雅史  
2021-021 占冠・日高町産アンモナイト・イノセラムス・笠形巻貝 (47) / 大和 治生  
2021-022 北海道産アンモナイト (38) / 伊豆倉 正隆  
2021-023 小平町・苫前町産アンモナイト・イノセラムス入りノジュール (26) / 中野 益年  
2021-024 平取町産アンモナイト (1) / 中野 益年

## IV-3 新規登録資料

### 【新規登録資料】 97件

- HMG-02101 / ウミガメ / 2021-004 / 荷福 洗ほか  
HMG-02108 / アンモナイト *Puzosia* の仲間 / 2016-030 / 岡島 孝義  
HMG-02109 / アンモナイト *Puzosia* の仲間 / 2016-031 / 岡島 孝義  
HMG-02110 / アンモナイト *Mesopuzosia* sp. / 2016-032 / 岡島 孝義・長谷川 浩二  
HMG-02111 / イノセラムス *Inoceramus hobetsensis* / 2016-051 / 荒木 新太郎  
HMG-02112 / 大型アンモナイト *Austiniceras*? / 2016-051 / 荒木 新太郎  
HMG-02113 / 大型アンモナイト *Mspuzosia* sp. / 2016-051 / 荒木 新太郎  
HMG-02114 / アンモナイト *Pachydiscus japonicus* / 2016-051 / 荒木 新太郎  
HMG-02115 / アンモナイト *Pachydiscus japonicus* / 2016-052 / 荒木 新太郎

- HMG-02116 / アンモナイト *Pachydiscus japonicus* / 2016-052 / 荒木 新太郎  
HMG-02117 / アンモナイト *Stoliczkaia (Stoliczkaia) aff. dispar* / 2016-053 / 高橋 明  
HMG-02118 / アンモナイト *Prohisteroceras (Goodhallites) aff. candollianum* / 2016-053 / 高橋 明  
HMG-02119 / オウムガイ / 2016-053 / 高橋 明  
HMG-02120 / アンモナイト *Pteropuzosia?* / 2017-021 / 吉野 弘恭  
HMG-02121 / アンモナイト *Eupachydiscus* sp. / 2018-010 / 西村 智弘  
HMG-02122 / アンモナイト *Eupachydiscus* sp. / 2018-011 / 西村 智弘  
HMG-02123 / アンモナイト *Eupachydiscus* sp. / 2018-012 / 西村 智弘  
HMG-02124 / アンモナイト *Eupachydiscus teshioensis* / 2018-013 / 十津 守宏  
HMG-02125 / アンモナイト *Sharpeiceras* sp. / 2018-019-001 / 窪田 英・窪田 勝子  
HMG-02126 / アンモナイト *Pachydesmoceras* sp. / 2018-019-002 / 窪田 英・窪田 勝子  
HMG-02127 / アンモナイト *Yubariceras fujishimai* / 2018-019-003 / 窪田 英・窪田 勝子  
HMG-02128 / アンモナイト *Pseudoxybeloceras quadrinodosum* / 2017-003 / 松田 敏昭  
HMG-02129 / アンモナイト *Patagiosites compressus* / 2020-038 / 松田 敏昭  
HMG-02130 / アンモナイト *Pachydiscus* sp. / 2017-017 / 大和 治生  
HMG-02131 / アンモナイト *Pravitoceras sigmoidale* / 2020-015 / 大和 治生  
HMG-02132 / オウムガイ / 2017-019 / 河野 忠男  
HMG-02133 / アンモナイト *Mariella lewesiensis* / 2018-007 / 河野 忠男  
HMG-02134 / アンモナイト *Placenticeras* の仲間 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
HMG-02135 / アンモナイト *Cantabrigites* sp. / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
HMG-02136 / アンモナイト *Cantabrigites* sp. / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
HMG-02137 / アンモナイト *Sharpeiceras mocambiquense* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
HMG-02138 / アンモナイト *Sharpeiceras* sp. / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
HMG-02139 / アンモナイト *Sharpeiceras* sp. / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
HMG-02140 / アンモナイト *Sharpeiceras* sp. / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
HMG-02141 / アンモナイト *Sharpeiceras* sp. / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
HMG-02142 / アンモナイト *Sharpeiceras* sp. / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
HMG-02143 / アンモナイト *Calycoceras* sp. / 2017-008 / 伊豆倉 正隆

HMG-02144 / アンモナイト *Mantelliceras* sp. /  
 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02145 / アンモナイト *Mantelliceras couloni*  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02146 / アンモナイト *Parajaubertella*  
*kawakitana* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02147 / アンモナイト *Parajaubertella*  
*kawakitana* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02148 / アンモナイト *Pachydesmoceras* aff.  
*kossmati* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02149 / アンモナイト *Desmoceras kossmati*  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02150 / アンモナイト *Marshallites*  
*olcostephanoides* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02151 / アンモナイト *Marshallites*  
*rotundatus* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02152 / アンモナイト *Eogunnarites tanakai*  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02153 / アンモナイト *Anagaudryceras*  
*sacya* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02154 / アンモナイト *Tetragonites kitchini*  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02155 / アンモナイト *Hypoturrilites*  
*gravesianus* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02156 / アンモナイト *Hypoturrilites* sp. /  
 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02157 / アンモナイト *Hypoturrilites* sp. /  
 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02158 / アンモナイト *Hypoturrilites* sp. /  
 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02159 / アンモナイト *Yubariceras*  
*yubarensense* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02160 / アンモナイト *Yubariceras*  
*yubarensense* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02161 / アンモナイト *Yubariceras*  
*yubarensense* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02162 / アンモナイト *Mesopuzosia pacifica*  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02163 / アンモナイト *Gaudryceras*  
*denseplicatum* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02164 / アンモナイト *Eupachydiscus* aff.  
*lamberti* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02165 / アンモナイト *Anapachydiscus* sp. /  
 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02166 / アンモナイト *Patagiosites*  
*compressus* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02167 / アンモナイト *Pachydiscus gracilis*  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02168 / アンモナイト *Pachydiscus gracilis*  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02169 / アンモナイト *Pachydiscus*  
*japonicus* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02170 / アンモナイト *Gaudryceras*  
*izumiense* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02171 / アンモナイト *Gaudryceras*  
*hobetsense* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02172 / アンモナイト *Neophylloceras*  
*hetonaiense* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02173 / アンモナイト *Placenticeras* の仲間  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02174 / アンモナイト *Mortoniceras*  
*rostratum* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02175 / アンモナイト *Cantabrigites* sp. /  
 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02176 / アンモナイト *Sounnaites*  
*alaskaensis* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02177 / アンモナイト *Sharpeiceras* sp. /  
 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02178 / アンモナイト *Sharpeiceras* sp. /  
 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02179 / アンモナイト *Sharpeiceras* sp. /  
 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02180 / アンモナイト *Cunningtoniceras* sp.  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02181 / アンモナイト *Calycoceras orientale*  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02182 / アンモナイト *Calycoceras*  
*asiaticum* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02183 / アンモナイト *Anagaudryceras*  
*sacya* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02184 / アンモナイト *Desmoceras*  
*japonicum* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02185 / アンモナイト *Desmoceras*  
*japonicum* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02186 / アンモナイト *Mesopuzosia pacifica*  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02187 / アンモナイト *Mesopuzosia pacifica*  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02188 / アンモナイト *Mesopuzosia pacifica*  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02189 / アンモナイト *Mesopuzosia pacifica*  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02190 / アンモナイト *Mesopuzosia pacifica*  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02191 / アンモナイト *Pachydesmoceras* sp.  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02192 / アンモナイト *Shuparoceras yagii* /  
 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02193 / アンモナイト *Shuparoceras abei* /  
 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02194 / アンモナイト *Yubariceras*  
*yubarensense* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02195 / アンモナイト *Collignoniceras*  
*woollgari* / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02196 / アンモナイト *Forresteria yezoensis*  
 / 2017-008 / 伊豆倉 正隆  
 HMG-02197 / アンモナイト *Paratexanites*  
 (*Paratexanites*) *orientalis* / 2017-008 / 伊豆倉  
 正隆  
 HMG-02198 / アンモナイト *Hyperpuzosia tamon*

/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02199/アンモナイト *Lytoceras ezoense*/  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02200/アンモナイト *Lytoceras ezoense*/  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02201/アンモナイト *Lytoceras ezoense*/  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02202/アンモナイト *Lytoceras ezoense*/  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02203 / アンモナイト *Douvilleiceras*  
*mammillatum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02204 / アンモナイト *Douvilleiceras*  
*clementinum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02205/アンモナイト *Douvilleiceras* sp./  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02206/アンモナイト *Douvilleiceras* sp./  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02207 / アンモナイト *Mantelliceras*  
*japonicum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02208 / アンモナイト *Mantelliceras*  
*japonicum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02209 / アンモナイト *Calycoceras* sp./  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02210 / アンモナイト *Mikasaites*  
*orbicularis*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02211 / アンモナイト *Forbesiceras*  
*mikasaensis*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02212 / アンモナイト *Forbesiceras*  
*mikasaensis*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02213 / アンモナイト *Anagaudryceras*  
*enigma*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02214/アンモナイト *Turrilites costatus*/  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02215/アンモナイト *Turrilites costatus*/  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02216/アンモナイト *Turrilites costatus*/  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02217/アンモナイト *Neostrioceras* sp./  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02218 / アンモナイト *Mesopuzosia*  
*yubarensis*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02219/アンモナイト *Graysonites adkinsi*/  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02220/アンモナイト *Graysonites adkinsi*/  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02221/アンモナイト *Graysonites adkinsi*/  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02222/アンモナイト *Graysonites fountaini*  
 /2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02223 / アンモナイト *Graysonites*  
*wooldridgei*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02224/アンモナイト *Mantelliceras* sp./  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02225/アンモナイト *Mantelliceras* sp./  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02226/アンモナイト *Mantelliceras* sp./  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02227 / アンモナイト *Sounnaites*  
*alaskaensis*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02228 / アンモナイト *Sounnaites*  
*alaskaensis*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02229 / アンモナイト *Sounnaites*  
*alaskaensis*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02230 / アンモナイト *Sounnaites*  
*alaskaensis*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02231 / アンモナイト *Marshallites*  
*cumshewaensis*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02232/アンモナイト *Pachydesmoceras* aff.  
*kossmati*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02233 / アンモナイト *Parajaubertella*  
*kawakitana*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02234 / アンモナイト *Parajaubertella*  
*kawakitana*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02235/アンモナイト *Tetragonites kitchini*  
 /2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02236/アンモナイト *Tanabeceras yezoense*  
 /2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02237/アンモナイト *Zelandites* sp./2017-  
 008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02238 / アンモナイト *Partschiceras*  
*japonicum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02239 / アンモナイト *Partschiceras*  
*japonicum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02240/アンモナイト *Stoliczkaia* sp./2017-  
 008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02241/アンモナイト *Desmoceras* sp./  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02242 / アンモナイト *Anagaudryceras*  
*enigma*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02243/アンモナイト *Gaudryceras yokoi*/  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02244 / アンモナイト *Anisoceras*  
*hashimotoi*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02245 / アンモナイト *Anisoceras*  
*hashimotoi*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02246/アンモナイト *Mariella pacifica*/  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02247/アンモナイト *Mariella lewesiensis*  
 /2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02248/アンモナイト *Mariella* sp./2017-  
 008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02249/アンモナイト *Mariella pacifica*/  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02250 / アンモナイト *Turrilites*  
*scheuchzerianus*/2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02251/アンモナイト *Scaphites japonicus*/  
 2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02252/オウムガイ *Anglonautilus japonicus*  
 /2017-008/伊豆倉 正隆  
 HMG-02253/アンモナイト *Mariella pacifica*/

- 2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02254/オウムガイ *Anglonautilus japonicus*  
/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02255/裸子植物 *Cycadeoidea* sp./2017-  
008/伊豆倉 正隆  
HMG-02256 / アンモナイト *Menuites*  
*fascicostatus*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02257 / アンモナイト *Menuites*  
*fascicostatus*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02258 / アンモナイト *Menuites*  
*fascicostatus*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02259 / アンモナイト *Menuites*  
*fascicostatus*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02260/アンモナイト *Menuites sanadai*/  
2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02261 / アンモナイト *Metaplacenticer*  
*subtilistriatum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02262 / アンモナイト *Metaplacenticer*  
*subtilistriatum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02263 / アンモナイト *Metaplacenticer*  
*subtilistriatum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02264 / アンモナイト *Metaplacenticer*  
*subtilistriatum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02265 / アンモナイト *Metaplacenticer*  
*subtilistriatum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02266/アンモナイト *Turrilites* sp./2017-  
008/伊豆倉 正隆  
HMG-02267/アンモナイト *Vascoceras durandi*/  
2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02268/アンモナイト *Yezoceras nodosum*/  
2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02269/アンモナイト *Yezoceras nodosum*/  
2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02270 / アンモナイト *Yezoceras*  
*miotuberculatum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02271 / アンモナイト *Anagaudryceras*  
*limatum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02272 / アンモナイト *Hauericeras*  
*angustum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02273 / アンモナイト *Jimboiceras*  
*planulatiforme*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02274/アンモナイト *Tragodesmoceroi*  
*des subcostatus*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02275 / アンモナイト *Collignoniceras*  
*woollgari*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02276 / アンモナイト *Polyptychoceras*  
*yubarense*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02277/アンモナイト *Polyptychoceras* sp./  
2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02278/アンモナイト *Polyptychoceras* sp./  
2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02279 / アンモナイト *Polyptychoceras*  
*pseudogaultinum*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02280 / アンモナイト *Canadoceras* sp./  
2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02281 / アンモナイト *Canadoceras* sp./  
2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02282 / アンモナイト *Canadoceras* sp./  
2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02283 / アンモナイト *Canadoceras* sp./  
2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02284 / アンモナイト *Tetragonites*  
*popetensis*/2017-008/伊豆倉 正隆  
HMG-02285/オウムガイ *Lituites lituus*/2018-  
006/伊豆倉 正隆  
HMG-02286/オウムガイ *Lituites lituus*/2018-  
006/伊豆倉 正隆  
HMG-02287/オウムガイ(直角石)/2018-006/伊  
豆倉 正隆  
HMG-02288/アンモナイト *Lytoceras fimbriatum*  
/2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02289/アンモナイト *Lytoceras fimbriatum*  
/2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02290/アンモナイト *Lytoceras jurense*/  
2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02291/アンモナイト *Lytoceras siemensii*/  
2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02292 / アンモナイト *Dactylioceras*  
*athleticum*/2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02293 / アンモナイト *Dactylioceras*  
*commune*/2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02294 / アンモナイト *Dactylioceras*  
*commune*/2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02295/アンモナイト *Pleuroceras spinatum*  
/2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02296/アンモナイト *Pleuroceras spinatum*  
/2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02297/アンモナイト *Pavlovia* sp./2018-  
006/伊豆倉 正隆  
HMG-02298/オウムガイ/2018-006/伊豆倉 正  
隆  
HMG-02299/オウムガイ/2018-006/伊豆倉 正  
隆  
HMG-02300/アンモナイト *Chelonicer*  
*as* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02301/アンモナイト *Chelonicer*  
*as* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02302/アンモナイト *Australiceras jacki*/  
2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02303/アンモナイト *Australiceras jacki*/  
2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02304/アンモナイト *Myloceras* sp./2018-  
006/伊豆倉 正隆  
HMG-02305/アンモナイト *Argonauticeras* sp./  
2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02306 / アンモナイト *Macroscaphites*  
*yvannii*/2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02307/アンモナイト *Acrioceras tabarelli*  
/2018-006/伊豆倉 正隆  
HMG-02308 / アンモナイト *Douvilleiceras*



*mammilatum*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02309 / アンモナイト *Douvilleiceras mammilatum*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02310 / アンモナイト *Douvilleiceras mammilatum*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02311 / アンモナイト *Douvilleiceras mammilatum*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02312 / アンモナイト *Douvilleiceras mammilatum*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02313 / アンモナイト *Douvilleiceras mammilatum*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02314 / アンモナイト *Douvilleiceras mammilatum*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02315 / アンモナイト *Douvilleiceras mammilatum*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02316 / アンモナイト *Douvilleiceras mammilatum*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02317 / アンモナイト *Douvilleiceras mammilatum*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02318 / アンモナイト *Douvilleiceras orbigny*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02319 / アンモナイト *Douvilleiceras orbigny*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02320 / アンモナイト *Douvilleiceras orbigny*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02321 / アンモナイト *Douvilleiceras orbigny*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02322 / アンモナイト *Douvilleiceras orbigny*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02323 / アンモナイト *Douvilleiceras clementinum*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02324/アンモナイト *Oxytropidoceras* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02325/アンモナイト *Oxytropidoceras* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02326 / アンモナイト *Oxytropidoceras (Venezoliceras)* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02327/アンモナイト *Lyelliceras* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02328/アンモナイト *Lyelliceras* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02329/アンモナイト *Lyelliceras* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02330 / アンモナイト *Hoplites baylei*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02331/アンモナイト *Tropaeum* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02332 / アンモナイト *Mortoniceras* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02333 / アンモナイト *Mortoniceras* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02334 / アンモナイト *Mortoniceras* sp. /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02335 / アンモナイト *Stoliczkaia dispar*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02336 / アンモナイト *Stoliczkaia dispar* 他/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02337 / アンモナイト *Desmoceras* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02338 / アンモナイト *Cleoniceras madagascariense*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02339/アンモナイト *Beudanticeras* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02340 / アンモナイト *Schloenbachia varians*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02341 / アンモナイト *Schloenbachia varians*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02342 / アンモナイト *Calycoceras naviculare*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02343 / アンモナイト *Calycoceras* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02344 / アンモナイト *Acanthoceras rhotomagense*/2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02345 / アンモナイト *Acanthoceras* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02346 / アンモナイト *Vascoceras* sp./2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02347 / アンモナイト *Mammites nodosoides* /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02348 / アンモナイト *Placenticeras meeki* /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02349 / アンモナイト *Jeletzkytes nodosus* /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02350 / オウムガイ *Eutrephoceras decayi* /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02351 / オウムガイ *Eutrephoceras decayi* /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02352 / オウムガイ *Eutrephoceras decayi* /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02353 / アンモナイト *Discoscaphites gulosus* /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02354 / アンモナイト *Discoscaphites conradi* /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02355 / アンモナイト *Pachydiscus flexuosus* /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02356 / アンモナイト *Holcophylloceras polyolcum* /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02357 / アンモナイト *Kranaosphinctes rabei* /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02358 / アンモナイト *Kranaosphinctes rabei* /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02359 / アンモナイト *Aspidoceras acanthicum* /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02360 / アンモナイト *Gaudryceras intermedium* /2018-006/伊豆倉 正隆  
 HMG-02361 / アンモナイト *Euhystrihoceras* sp. /2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02362 / アンモナイト *Puzosia subcorbarica* /2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02363 / アンモナイト *Austiniceras austini*

/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02364 / アンモナイト *Muramotoceras yezoense*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02365 / アンモナイト *Romaniceras deverianum*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02366 / アンモナイト *Romaniceras deverianum*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02367/アンモナイト *Texnites kawasakii*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02368/アンモナイト *Menuites naumanni*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02369/アンモナイト *Menuites naumanni*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02370/アンモナイト *Ainoceras kamuy*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02371 / アンモナイト *Ainoceras paucicostatum*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02372 / アンモナイト *Ainoceras paucicostatum*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02373 / アンモナイト *Ainoceras paucicostatum*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02374/アンモナイト *Tetragonites kitchini*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02375 / アンモナイト *Tetragonites rectangularis*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02376 / アンモナイト *Parajaubertella kawakitana*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02377 / アンモナイト *Parajaubertella kawakitana*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02378/アンモナイト *Desmoceras kossmati*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02379/アンモナイト *Neostlingoceras sp.*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02380/アンモナイト *Desmoceras kossmati*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02381/アンモナイト *Desmoceras kossmati*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02382/アンモナイト *Desmoceras kossmati*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02383 / アンモナイト *Desmoceras japonicum*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02384 / アンモナイト *Desmoceras japonicum*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02385 / アンモナイト *Desmoceras japonicum*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02386/アンモナイト *Eogunnarites tanakai*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02387/アンモナイト *Sharpeiceras sp.*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02388/アンモナイト *Sharpeiceras sp.*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02389/アンモナイト *Hypoturrilites sp.*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02390/アンモナイト *Hypoturrilites sp.*/2021-022/伊豆倉 正隆

HMG-02391/アンモナイト *Hypoturrilites sp.*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02392/アンモナイト *Desmoceras kossmati*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02393/アンモナイト *Hypoturrilites sp.*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02394 / アンモナイト *Desmoceras japonicum*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02395 / アンモナイト *Desmoceras japonicum*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02396 / アンモナイト *Anapachydiscus sutneri*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02397 / アンモナイト *Anapachydiscus sutneri*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02398 / オウムガイ *Kummelonautilus yezoensis*/2021-022/伊豆倉 正隆  
 HMG-02399/アンモナイト *Texanites kawasakii*/2017-002/堀田 良幸  
 HMG-02400 / アンモナイト *Neophylloceras ramosum*/1995-034/穂別町立博物館  
 HMG-02401 / アンモナイト *Gaudryceras tenuiliratum*/中野 益年  
 HMG-02402 / アンモナイト *Anapachydiscus sutneri*/穂別博物館  
 HMG-02403 / アンモナイト *Pachydesmoceras mihoense*/2021-024/中野 益年



受入資料 2021-005



受入資料 2021-024

## IV-4 収蔵資料の活用 (研究)

### 【貸出 (研究)】9件

- (1) HMG-366、HMG-367、HMG-1053、HMG-1054、HMG-1055 (ウミガメ化石) 5点/平山廉教授 (早稲田大学) /平成6(1994)年8月17日-継続中
- (2) HMG-1063、HMG-1064 (ウミガメ化石) 2点/平山廉教授 (早稲田大学) /平成7(1995)年5月11日-継続中
- (3) HMG-1443、HMG-1444 (カサガイ付きアンモナイト) 2点/加瀬友喜研究員 (国立科学博物館) /平成21(2009)年7月9日-継続中
- (4) HMG-0399 (アンモナイト) 1点/前田晴良教授 (九州大学総合研究博物館) /平成23(2011)年10月17日-令和4年1月23日
- (5) アンモナイト (2016-002、2016-003、2016-005、2016-007、2016-008) 計5点/前田晴良教授 (九州大学総合研究博物館) /平成29(2017)年11月1日-継続中
- (6) HMG-0041 (アンモナイト *Baculites rex*) 1点/重田康成 (国立科学博物館) /平成30(2018)年7月10日-継続中
- (7) HMG-1067 クビナガリュウポリコティルス類椎骨8点、仙肋5点/佐藤たまき准教授 (東京学芸大学) /令和2(2020)年12月1日-令和4年3月11日
- (8) 佐藤たまき准教授 (東京学芸大学) クジラなど哺乳類化石4点 (HMG-1085, 1114, 1116, 1481) 令和3年4月12日-令和4年3月11日
- (9) アンモナイト5点 (HMG-1912, 2017-008の4点) /重田康成グループ長 (国立科学博物館) /令和3年4月13日-令和3年12月5日

## IV-5 収蔵資料の活用 (研究以外)

### 【貸出 (展示)】10件

- (1) アンモナイト (HMG-626) 1点/北海道議会議員神戸典臣事務所 (北海道白老町) /平成30(2018)年10月31日-継続中
- (2) ホベツアラキリュウ椎骨 (実物化石) 21点、メソダーモケリス・ウンデュラータス背甲 (実物化石) 19点、メソダーモケリス・ウンデュラータス腹甲 (実物化石) 9点、フォスフォロサウルス・ポンペテレガンス頭骨ほか (レプリカ) 1式、モササウルス・ホベツエンシス右前肢 (レプリカ) 1式、イノセラムス・ホベツエンシス (2016-051-01) 1点、パキディスカス・ジャポニクス (HMG-0140) 1点、シャーペイセラ (2017-008-005) 1点/福井県立恐竜博物館/令和3年度特別展「海竜～恐竜時

代の海の猛者たち～」にて展示/令和3(2021)年6月9日-11月30日・期間延長12月1日-令和4年1月31日

- (3) タペストリー (カムイサウルス全身化石) 1点  
タペストリー (カムイサウルス復元画・海) 1点  
計2点/むかわ町経済恐竜ワールド戦略室/コトマ (苫小牧市表町) で実施する催事「むかわ×苫小牧 恐竜王国」にて展示/令和3(2021)年6月25日-29日
- (4) カムイサウルス全身復元レプリカ (2号) 1点、ティラノサウルス「スコッティ」全身復元レプリカ 1点 計2点/株式会社ドリームスタジオ、むかわ地域商社 M Dino/名古屋恐竜展2021「ジュラシック大恐竜展」にて展示/令和3(2021)年7月1日-9月30日
- (5) ホベツアラキリュウ全身復元レプリカ 1式/アリオ札幌、むかわ地域商社 M Dino/「恐竜ワールドイベント」(アリオ札幌) にて展示/令和3(2021)年8月6日-14日
- (6) アンモナイト3点、ノジュール1点/むかわ地域商社 合同会社 M Dino/むかわ町四季の館「ミニ博物館コーナー」にて展示/令和3(2021)年9月13日-12月31日
- (7) カムイサウルス全身復元レプリカ (2号) 1点/一般社団法人あびら観光協会/「『恐竜ワールドむかわ展』in あびら D51 ステーション」にて展示/令和3(2021)年11月6日-23日
- (8) アンモナイト3点、ノジュール1点/むかわ地域商社 合同会社 M Dino/むかわ町四季の館「ミニ博物館コーナー」にて展示/令和4(2022)年1月1日-12月31日
- (9) カムイサウルス・ジャポニクス大腿骨レプリカ 1点/むかわ町経済恐竜ワールド戦略室/北海道総合政策部地域創生局地域政策課「みんなおいでよ! 恐竜・化石大陸ほっかいどう展2022」(イオンモール札幌発寒店) にて展示/令和4(2022)年1月7日-12日
- (10) アイヌ民族資料 計27点<織機 (HMC-33)、着物 (HMC-28)、衣装 (HMC-1880)、タマサイ (HMC-49、50、51、1261)、ニンカリ (HMC-45)、トゥキパスイ (HMC-14、15、655、817、1288、1875、1877、3120、3121)、イタ (HMC-11、13、634、1308、1309)、イタンキ (HMC-3123、3124)、御膳 (HMC-1881)、受台 (HMC-3130、3131) >/穂別図書館/穂別図書館事業「アイヌ文化にふれよう」にて展示/令和4(2022)年2月10日-3月1日

### 【貸出 (普及教育)】4件

- (1) カムイサウルスタペストリー2点、レプリカ型(アンモナイト) 14点、化石クリーニング体験用具 14組/北海道鶴川高等学校/令和3年度北海道鶴川高等学校オープンキャンパス、鶴川高校内 PR 活動で使用/令和3(2021)年10月10日-23日
- (2) カムイサウルス発掘現場写真 1点・解説動画「カ



ムイサウルス・ジャポニクス」 1点／合同会社 M Dino／道の駅「あびら D51 ステーション」におけるイベント「恐竜ワールドむかわ展」にて使用／令和 3 (2021) 年 11 月 7 日－23 日

(3) アンモナイトのレプリカ型 10 点／北海道鶴川高等学校／「むかわサイエンスフェスティバル」で使用／令和 3 (2021) 年 11 月 28 日－12 月 11 日

(4) 古写真・古文書 計 21 点<古写真(穂別神社)  
(HMC-3112, 3113, 3114, 3115, 1857, 1858, 1859)、穂別電協理事会等議案(HMC-2387, 2388)、穂別村電協電気導入計画書(HMC-2389)、穂別村議会議案(HMC-2369, 2370, 2372, 2373, 2374, 2375, 2376, 277)、各種会議文書(HMC-2399)、穂別村請願・陳情書(HMC-2379)、議案説明資料(HMC-2409) >／穂別図書館／穂別図書館のリファレンス業務に活用／令和 4 (2022) 年 3 月 10 日－24 日



ティラノサウルス「スコッティ」の展示  
(名古屋恐竜展 2021「ジュラシック大恐竜展」)



カムイサウルス全復元骨格レプリカの展示  
(安平町 D51 ステーション)

【写真等提供(展示・出版・報道等)】 23 件

- (1) カムイサウルス全身実物化石写真 1 点・カムイサウルス全身復元骨格レプリカ写真 1 点 計 2 点／株式会社講談社／講談社たのしい幼稚園「MOVE きょうりゅうシール大図鑑」のカムイサウルス紹介記事にて使用／令和 3 (2021) 年 4 月 8 日許可
- (2) 穂別博物館展示資料写真(入口ホール) 1 点／白老町仙台藩元陣屋資料館／白老町広報 6 月号「館長とまち歩き」周知記事にて使用／令和 3 (2021) 年 5 月 14 日許可
- (3) ティラノサウルス「スコッティ」全身骨格標本写真 1 点／三笠市立博物館／ポケモン化石博物館展示図録にて使用／令和 3 (2021) 年 5 月 15 日許可
- (4) ホベツアラキリュウ全身復元骨格写真 1 点、フォスフォロサウルス全身復元骨格写真 1 点、フォスフォロサウルス実物化石写真 1 点、モササウルス・ホベツエンシス実物化石写真 1 点 計 4 点／福井県立恐竜博物館／令和 3 年度特別展「海竜～恐竜時代の海の猛者たち～」図録にて使用／令和 3 (2021) 年 6 月 10 日許可
- (5) カムイサウルス全身復元骨格レプリカ(2 体目) 写真／株式会社小学館／読売新聞発行「読売 KODOMO 新聞」(7/1 発行号)内「北海道化石王国」に掲載／令和 3 (2021) 年 6 月 22 日許可
- (6) アンモナイト写真、メソダーモケリス写真、カムイサウルス写真、石炭写真 計 4 点／株式会社岩崎書店／小学館図書館シリーズ「日本の大地 つくりと変化」(全 4 巻)中、第 2 巻「地層の変化と化石」に掲載／令和 3 (2021) 年 6 月 25 日許可
- (7) カムイサウルス全身骨格と小林快次教授の写真 1 点／理想科学工業株式会社／理想科学工業株式会社広報誌「理想の詩」21 秋号および「理想の詩」web サイトに掲載／令和 3 (2021) 年 7 月 2 日許可
- (8) 穂別博物館ロゴマーク、ホベツアラキリュウ全身レプリカ写真／RAYOCHI／商品製作／令和 3 (2021) 年 7 月 12 日許可
- (9) カムイサウルス全身復元骨格レプリカ写真 1 点／株式会社文一総合出版／「列島自然めぐり日本の川 東日本編」に掲載／令和 3 (2021) 年 9 月 1 日許可
- (10) ホベツアラキリュウ全身復元骨格写真 1 点、カムイサウルス全身復元骨格写真 1 点／有限会社グルーポ ピコ／朝日新聞出版「歴史絶景」の化石コラムに掲載／令和 3 (2021) 年 9 月 8 日許可
- (11) カムイサウルス全身復元骨格レプリカ写真 1 点／一般社団法人あびら観光協会／雑誌「poroco」への掲載(道の駅「あびら D51 ステーション」で 11 月に実施予定のイベント告知用)／令和 3 (2021) 年 9 月 22 日許可
- (12) カムイサウルス全身復元骨格(2 号) 写真 1 点／北翔大学 横山光教授／卒業研究「北海道博物館 PR 動画」中にて「北海道の恐竜展」撮影映像



- を使用／令和3(2021)年11月9日許可
- (13) 穂別博物館入口ホール展示状況写真 1点／株式会社リクルート北海道じゃらん／「北海道じゃらん1月号」(12/20発売)に掲載／令和3(2021)年11月17日許可
- (14) ホッピーイラスト 1点／どうしんかまだ／「どうしんぶんぶんぬりえ大会」の下絵として使用／令和3(2021)年11月20日許可
- (15) カムイサウルス骨格レプリカ写真 4点／農業協同組合とまこまい広域／JA とまこまい広域設立20周年記念DVD・紹介DVD／令和3(2021)年11月20日許可
- (16) カムイサウルス実物化石と研究者写真 1点／株式会社新興出版社啓林館／「小学校理科教科書6年」に掲載／令和3(2021)年11月26日許可
- (17) 穂別博物館外観写真 1点／北海道胆振総合振興局地域創生部地域政策課／「北海道いぶり五大遺産」子ども用小冊子に掲載／令和3(2021)年11月27日許可
- (18) カムイサウルス全身化石写真(スケール付き) 1点／むかわ町経済恐竜ワールド戦略室／「月刊クオリティ2月号」(2/20発売)に掲載／令和3(2021)年12月22日許可
- (19) カムイサウルス全身復元骨格レプリカ写真、カムイサウルス発掘現場写真、むかわ町穂別博物館外観写真 計3点／株式会社エイジャ／「北海道の教科書」(株式会社JTBパブリッシング)に掲載／令和3(2021)年12月29日許可
- (20) カムイサウルス全身復元骨格レプリカ写真 1点／教育出版株式会社／令和6年度小学校理科教科書「未来をひらく 小学理科6年」の『6土地のつくり』の化石資料として掲載／令和4(2022)年1月13日許可
- (21) カムイサウルス尾椎骨写真 1点／株式会社新潮社／新潮文庫「恐竜まみれ」(小林快次著)に掲載のため／令和4(2022)年2月8日許可
- (22) カムイサウルス全身骨格レプリカ写真 1点／株式会社世界文化社／世界文化ワンダークリエイト月刊「ワンダーランド」に掲載／令和4(2022)年2月16日許可
- (23) カムイサウルス全身化石写真 1点／東京書籍株式会社／令和6年度小学校用教科書「新編 新しい理科」に掲載／令和4(2022)年3月5日許可

## IV-6 収蔵資料管理

### 【収蔵資料の移設】

実施日：令和4(2022)年3月15日-18日

実施場所：旧仁和中学校・旧仁和小学校

内容：旧仁和中学校に保管されている穂別博物館所蔵の人文系資料、一部の自然系資料等を、施設の老朽化に伴い、資料の安全を確保するために、隣接する旧仁和小学校へ移設した。

櫻井：櫻井和彦(館長)

西村：西村智弘(学芸員)

中村：中村正彦(学芸補助員)

阿部：阿部恭子(学芸補助員)

吉川：吉川幸叙(学芸補助員)

中野：中野益年(博物館ボランティア)

星野：星野美樹(博物館ボランティア)

- ① 3月15日(火)：櫻井、西村、中村、阿部、吉川、中野
- ② 3月16日(水)：櫻井、西村、中村、阿部、星野
- ③ 3月17日(木)：櫻井、西村、中村、阿部
- ④ 3月18日(金)(後片付け)：櫻井、中村、阿部、吉川



収蔵資料移設後状況(旧仁和小学校)

## IV-7 その他

### 【その他寄贈】

#### 1. 砂袋の寄贈

寄贈者：宮田千春氏（むかわ町恐竜ワールドセンター）

内容：手製砂袋 30点

趣旨：むかわ町「子ども化石くらぶ」にて活用を希望



砂袋（宮田千春氏）

# 第V章 広報活動

## V-1 博物館広報活動

### 【ホッピーだより（博物館広報誌）】

A4 版両面印刷。博物館からのお知らせや行事予定等を掲載。穂別博物館ホームページで公開（<http://www.town.mukawa.lg.jp/2407.htm>）、町内の公共施設や学校等へ配布。

- 437号〈令和3年4月〉研究報告第36号の内容紹介・「いのせらたん」制作過程とアンケート結果／中村記念館開館
- 438号〈令和3年5月〉カムイサウルス全身復元骨格展示／2020年度の寄贈資料紹介（1/2）
- 439号〈令和3年3月〉2020年度の寄贈資料紹介（2/2）／コラム「カムイサウルスのこれまで④」
- 440号〈令和3年7月〉2020年度の主なクリーニング資料／コラム「カムイサウルスのこれまで⑤」
- 441号〈令和3年8月〉展示解説動画の公開／名古屋市でのカムイサウルスなど展示／福井県立恐竜博物館で首長竜化石など展示
- 442号〈令和3年9月〉公衆無線LAN設置／4カ国語に対応したQRコードの設置／コラム「カムイサウルスのこれまで⑥」
- 443号〈令和3年10月〉2020年度のクリーニング資料2/2／コラム「カムイサウルスのこれまで⑦」
- 444号〈令和3年11月〉カムイサウルス復興トレイン発車／コラム「カムイサウルスのこれまで⑧」
- 445号〈令和3年12月〉2021年の調査研究での来館者／学芸補助員の紹介／コラム「カムイサウルスのこれまで⑨」
- 446号〈令和4年1月〉2021年度ハドロキッズチーム（むかわ町子ども化石くらぶ）活動報告／ARカムイサウルスとティラノサウルス
- 447号〈令和4年2月〉2021年度の教育・普及活動（外部協力）／2022年度むかわ町子ども化石くらぶ募集
- 448号〈令和4年3月〉研究報告第37号の内容紹介／コラム「カムイサウルスのこれまで⑩」

### 【その他広報】

#### <博物館ホームページ>

博物館からのお知らせ、ホッピーだよりなどについて随時更新した。

アドレス

<http://www.town.mukawa.lg.jp/1908.htm>

#### <SNS>

令和2（2020）年7月20日よりフェイスブック（Facebook）の公式アカウントの開設・公開。

## V-2 報道会見等

### 【令和3年度常設展展示替え 報道記者向け説明会】

内容：令和4（2022）年2月17日～20日に実施した、アンモナイト化石の追加等の展示替えについて、報道記者への説明会

実施日：令和4（2022）年3月13日（日）

説明者：西村、伊豆倉正隆ボランティア（展示替え資料大部分の寄贈者）

参加：苫小牧民報社、北海道新聞社、読売新聞社



アンモナイト展示替え説明会（22.3.13）

## V-3 報道関係

### 【カムイサウルス（むかわ竜）】

#### <テレビ>

- (1)令和3(2021)年10月1日18:00- / NHK ほつとニュース北海道 / 「【地元自慢】むかわ町 恐竜で町を盛り上げろ」 / カムイサウルスや穂別の町並みなどを紹介
- (2)令和3(2021)年11月6日13:00- / STV ハレバレティモンディ / 「むかわ町・穂別で個性的なBoys & Girls 探し」 / カムイサウルスや穂別博物館の紹介

#### <ラジオ>

- (1)令和3(2021)年8月7日9:15-9:30 / STV ラジオ「ごきげんようじ」 / 「畑中しんじろう・ごきげん中継」 / カムイサウルスやクビナガリュウの紹介など

#### <出版物等>

- (1)令和3(2021)年4月30日 / 株式会社現代人文社 / 「わたしの居場所」『⑦恐竜化石 地中からの伝言感じて-カムイサウルス発見』 / 第一発見者堀田良幸氏の取材
- (2)令和3(2021)年5月17日 / 朝日新聞「プレミアムプレス」 / 「北海道は恐竜・化石のワンダーランド！」
- (3)令和3(2021)年5月28日 / 株式会社KADOKAWA / 「角川の集める図鑑 GET! 恐竜」
- (4)令和3(2021)年7月 / 株式会社世界文化ワンダークリエイティブ / 「ワンダーしぜんランド『きょうりゅう』」
- (5)令和3(2021)年7月1日 / 読売新聞東京本社 / 「読売 KODOMO 新聞」第535号
- (6)令和3(2021)年7月10日 / 株式会社チャイルド本社 / 「たのしいなつC」
- (7)令和3(2021)年7月19日 / 株式会社講談社 / move シールをはるずかん「新 恐竜はかせ シールあそび大図鑑」
- (8)令和3(2021)年8月 / 株式会社新学社 / 「PIKARI!! 2021年8月号5・6年」
- (9)令和3(2021)年9月1日 / 理想科学工業株式会社 / 理想の詩(秋号) / 「古生物・恐竜学者 小林快次」
- (10)令和3(2021)年12月20日 / 北海道大学総合博物館 / 北海道大学総合博物館ニュース第43号 / 「令和3年度文部科学大臣表彰 小林快次教授」
- (11)令和3(2021)年12月20日 / 北海道大学総合博物館 / 北海道大学総合博物館ニュース第43号 / 「ヤマトサウルス命名と恐竜類ハドロサウルス科の起源」
- (12)令和4(2022)年1月 / 株式会社太陽 / クオリティ2月号 / 「“むかわ竜”で復興へ」
- (13)令和4(2022)年1月25日 / 株式会社少年写真新聞社 / 理科総合大百科2022(理科教育ニュース縮刷版) / 「カムイサウルスの発見」(2020年7月

8日発行、著・小林快次)

#### <新聞記事>

- (1)令和3(2021)年4月3日 / 苫小牧民報 / 2面 / 「むかわ竜のレプリカ 穂別博物館に登場」
- (2)令和3(2021)年4月4日 / 北海道新聞 / 朝 / 15面(地域の話) / 「むかわ竜化石 迫力満点」
- (3)令和3(2021)年4月5日 / 苫小牧民報 / 2面 / 「むかわ竜ミニレプリカ完成」
- (4)令和3(2021)年4月17日 / 北海道新聞 / 朝 / 17面(地域の話) / 「むかわ竜レンタルOK 町がミニサイズの模型製作」
- (5)令和3(2021)年5月10日 / 苫小牧民報 / 2面 / 「むかわ竜の縫いぐるみ 地域商社M Dino制作」
- (6)令和3(2021)年6月10日 / 苫小牧民報 / 2面 / 「むかわ竜のモニュメント 旧穂別地球体験館前にお目見え」
- (7)令和3(2021)年6月24日 / 北海道新聞 / 朝 / 16面(地域の話) / 「むかわ町レプリカ展示 ココトマで27日イベント」
- (8)令和3(2021)年6月28日 / 北海道新聞 / 朝 / 15面(地域の話) / 「むかわ竜模型 ココトマで体験イベント」
- (9)令和3(2021)年8月4日 / 苫小牧民報 / 2面 / 「むかわ竜のミニレプリカ 厚真青少年センターにお目見え」
- (10)令和3(2021)年9月20日 / 苫小牧民報 / 2面 / 「胆振東部地震から3年⑦ 恐竜化石でまちづくり」
- (11)令和3(2021)年11月1日 / 苫小牧民報 / 2面 / 「巨大レプリカ展示 SL『D51-320号機』とコラボ」
- (12)令和3(2021)年11月5日 / 北海道新聞 / 夕 / 2面(苫小牧)情報ランド / 「恐竜ワールドむかわ展 in あびら D51ステーション」
- (13)令和3(2021)年11月6日 / 北海道新聞 / 朝 / 17面(地域の話) / 「むかわ竜骨格 D51 とコラボ」
- (14)令和3(2021)年11月8日 / 苫小牧民報 / 2面 / 「迫力満点むかわ竜 あびら D51 に巨大レプリカ」
- (15)令和4(2022)年1月1日 / 苫小牧民報 / 総合2(第2部)7面 / 「恐竜パワーでまちを元気に 化石発掘契機に人呼び込む」

### 【アンモナイト展示替え】

#### <新聞>

- (1)令和4(2022)年3月14日 / 苫小牧民報 / 2面 / 「アンモナイト展示拡充 穂別博物館常設コーナー入れ替え」
- (2)令和4(2022)年3月18日 / 北海道新聞 / 朝 / 18面(地域の話) / 「アンモナイト展示拡充 穂別博物館 237点、時代順に紹介」

## 【その他当館収蔵資料】

### <出版物>

- (1)令和3(2021)年7月16日/福井県立恐竜博物館/海竜新聞「福井県立恐竜博物館令和3年度特別展」/穂別産モササウルス類の紹介
- (2)令和3(2021)年7月16日/福井県立恐竜博物館/福井県立恐竜博物館令和3年度特別展図録/ホベツアラキリュウ、穂別産モササウルス類、メソダーモケリスの紹介
- (3)令和3(2021)年10月/NPO法人北海道遺産協議会/北海道遺産だより20周年特別号vol.1/「北海道遺産所在地域の今、これから vol.1 むかわ町穂別の古生物化石群<むかわ町>」

### <新聞>

- (1)令和3(2021)年7月20日/北海道新聞社/朝/「北海道遺産完全ガイド」/北海道遺産「むかわ町穂別の古生物化石群」の紹介
- (2)令和3(2021)年8月11日/北海道新聞/朝/14面(地域の話題)/「札幌で14日まで 恐竜の世界触って体験」(アリオ札幌でのホベツアラキリュウ展示の紹介)

## 【穂別博物館】

### <出版物>

- (1)令和3(2021)年5月20日/株式会社リクルート/じゃらん5月号(No.337)
- (2)令和3(2021)年7月/北海道文化財団/「北のとびら」vol.124
- (3)令和3(2021)年10月/朝日新聞出版/日本の絶景ベストセレクト2022 歴史絶景/「日本にいた古生物 むかわ町穂別博物館」

### <新聞>

- (1)令和3(2021)年5月15日/苫小牧民報/2面/「公共施設を臨時休館に」
- (2)令和3(2021)年5月29日/苫小牧民報/2面/「公共施設の臨時休館 来月20日までに」
- (3)令和3(2021)年6月21日/苫小牧民報/2面/「公共施設 条件付きで利用再開」
- (4)令和3(2021)年7月22日/苫小牧民報/2面/東京パラリンピック採火式 穂別博物館前で式典」
- (5)令和3(2021)年8月12日/苫小牧民報/2面/「東京パラリンピック 穂別博物館で採火式」
- (6)令和3(2021)年8月28日/苫小牧民報/2面/「緊急事態宣言受けむかわ町 大半の公共施設休館」
- (7)令和3(2021)年8月28日/北海道新聞/朝/15(地域の話題)/「休館する東胆振・日高の主な公共施設」
- (8)令和4(2022)年1月21日/苫小牧民報/2面/「山越組が町に1000万円 『恐竜ワールド構想』の一助に」
- (9)令和4(2022)年1月24日/北海道新聞/夕/2面/「山越組が町に1千万円寄付 穂別博物館の魅力向上に」

## 【むかわ町子ども化石くらぶ(ハドロキッズチーム)】

### <新聞>

- (1)令和3(2021)年7月26日/苫小牧民報/2面/「『ハドロキッズチーム』始動 レプリカ作り楽しむ」
- (2)令和3(2021)年7月26日/北海道新聞/朝/9面(地域の話題)/「子どもくらぶ今年も 化石レプリカ作り体験」

## 【その他博物館事業】

### <新聞>

- (1)令和3(2021)年9月29日/苫小牧民報/2面/「化石の発掘を体験 穂別高が『サイエンス連携事業』」
- (2)令和3(2021)年11月13日/苫小牧民報/2面/「むかわ竜学ぶ 穂別高3年生特別授業」
- (3)令和3(2021)年11月18日/北海道新聞/朝/17面(地域の話題)/「むかわ竜や化石 学術的価値学ぶ 町民向け講座」
- (4)令和3(2021)年12月28日/北海道新聞/朝/12面(教育)/「穂別高校 化石通じ地域資源への愛着育む」
- (5)令和4(2022)年2月9日/苫小牧民報/2面/「穂別博物館とモンゴル国科学アカデミー古生物学研究所 古生物化石について情報共有」
- (6)令和4(2022)年2月16日/北海道新聞/朝/14面(地域の話題)/「恐竜化石で情報交換 鷗川高生、モンゴルの研究所と」

## 【むかわ竜ラッピング列車】

### <新聞>

- (1)令和3(2021)年9月16日/苫小牧民報/2面/「むかわ竜ラッピング列車 来月2日から運行」
- (2)令和3(2021)年10月2日/苫小牧民報/1面/「むかわ竜ラッピング列車出発」
- (3)令和3(2021)年10月3日/北海道新聞/朝/24面(第3社会)/「むかわ竜列車 元気届けて」
- (4)令和3(2021)年10月4日/苫小牧民報/2面/「『夢が広がる』復興に期待/まちづくりで意見交換」
- (5)令和3(2021)年10月14日/北海道新聞/朝/15面(くらし)/香山リカ ふわっとライフ 262 「『むかわ竜列車』に希望見た」

## 【その他】

### <出版物>

- (1)令和3(2021)年6月/北海道大学総合博物館/Museum News 42/「むかわ町特別表彰 小林快次教授」

### <新聞>

- (1)令和3(2021)年4月13日/苫小牧民報/2面/「地方創生推進交付金を活用 恐竜プロジェクト」



## V-3 寄稿等

推進」

- (2)令和3(2021)年4月30日/北海道新聞/朝/11面(くらし)/「おうちで動画 博物館、美術館巡り」
- (3)令和3(2021)年6月15日/苫小牧民報/2面/「恐竜ビジネスモデル創出担当 地域おこし協力隊を募集」
- (4)令和3(2021)年6月24日/北海道新聞/朝/16面(地域の話題)/「むかわ竜レプリカ展示 コトマで27日イベント」
- (5)令和3(2021)年6月28日/北海道新聞/朝/15面(地域の話題)/「むかわ竜模型 洗浄も楽しい コトマで体験イベント」
- (6)令和3(2021)年7月11日/北海道新聞/朝/17面(地域の話題)/「むかわ竜と観光考える 北大院生、化石発掘体験も」
- (7)令和3(2021)7月12日/苫小牧民報/2面/「化石発掘など体験 北大大学院生らフィールドワーク」
- (8)令和3(2021)年7月14日/苫小牧民報/2面/「むかわ学 フィールドワーク」
- (9)令和3(2021)年12月6日/苫小牧民報/2面/「恐竜フェスタ にぎわう」
- (10)令和4(2022)年2月10日/苫小牧民報/2面/「にっぽん恐竜協議会 恐竜化石など図案化マスキングテープ作成」
- (11)令和4(2022)年2月10日/苫小牧民報/2面/「恐竜 PR キャラクター名称 16日まで投票呼び掛け」
- (12)令和4(2022)年2月15日/北海道新聞/朝/18面(地域の話題)ひと/「『恐竜のまち』グッズでPR」
- (13)令和4(2022)年2月17日/北海道新聞/朝/17面(地域の話題)/「ぬりえ最高賞に6作品 道新ぶんぶん大会」
- (14)令和4(2022)年3月12日/苫小牧民報/2面/「積極的活用呼び掛けへ 名称決定『恐竜ホリたん』」
- (15)令和4(2022)年3月29日/苫小牧民報/2面/「むかわ周遊ステッカーラリー 11月15日まで開催」

### <出版物>

令和4(2022)年3月31日/むかわ町文化協会/文芸むかわ第45号/「むかわ町穂別の恐竜化石カムイサウルス・ジャポニクス」(櫻井和彦館長)

# 第Ⅵ章 管理・運営

## Ⅵ-1 組 織

【博物館職員】＜令和3（2021）年度＞

＜館長＞

主幹 櫻井 和彦

＜管理担当＞

主任 干場 芽衣

窓口担当（会計年度任用職員） 早瀬 千佳

窓口担当（会計年度任用職員） 谷口 信江

＜学芸担当＞

学芸員（主任） 西村 智弘

学芸補助員（会計年度任用職員） 中村 正彦

学芸補助員（会計年度任用職員） 阿部 恭子

学芸補助員（会計年度任用職員） 吉川 幸叙

【穂別博物館協議会】

＜任期＞

令和2（2020）年8月1日－

令和4（2022）年7月31日（2年間）

＜協議会委員＞

会長 山田 正（学識経験者）

副会長 岡田 信一（学識経験者）

委員 水尾 悠起子（学校教育経験者）

栗原 健一（社会教育経験者）

（～令和4年2月28日）

阿部 斎木（社会教育経験者）

宮田 千春（家庭教育の向上）

小山内 恵子（学識経験者）

後藤 道治（学識経験者）

＜協議会開催＞

(1)令和3年度第1回

日時 令和4年3月23日14時-

会場 穂別町民センター会議室

出席 委員7名（うち2名リモート参加）

【穂別博物館ボランティア組織】

以下の10名が登録されている。

村上 隆（苫小牧市）

伊豆倉 正隆（札幌市）

栗原 健一（むかわ町）

杉浦 寛大（札幌市）

星野 美樹（苫小牧市）

宮田 洋介（むかわ町）

中野 益年（千歳市）

島田 一希（札幌市）

林 敬晴（苫小牧市）

小倉 百貴（日高町）12月1日－

## Ⅵ-2 博物館周辺エリア 再整備計画

令和3（2021）年度は具体的な進展なし。

## Ⅵ-3 新型コロナウイルス 感染症対策

世界中および日本国内で感染が拡大している新型コロナウイルス（COVID-19）による感染症のさらなる感染拡大防止のため、穂別博物館は下記の対応を行った。

【感染予防対策】（令和元年度より継続実施）

- ・館内の消毒の実施（アルコール）
- ・入口、トイレ前に手指消毒剤の設置
- ・正面玄関に自動体温測定器の設置
- ・手の触れることのできるハンズオン展示の一時的撤収、もしくは休止
- ・手を触れることのできるアンモナイト等の展示：「触っていいよ」を一時的に撤収
- ・「探検シート」「パズル」「パズルリレー」の撤収
- ・閲覧用図書の一時的撤収
- ・掲示による注意喚起
- ・受付窓口に感染予防アクリル板を設置
- ・受付窓口職員のマスク着用

【臨時休館等の対応】

令和3年度は下記の3回の臨時休館を実施した。

① 令和3年5月15日－7月11日

② 令和3年8月28日－9月30日

③ 令和4年1月26日－2月20日

詳細は下記のとおり。

(1)臨時休館（令和3年5月15日～5月31日）

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、札幌市に「まん延等防止重点措置」の指定、全道に「外出自粛要請」が発表され、そして北海道に「緊急事態宣言」の発令が検討されていることを受けて、むかわ町対策本部会議（令和3年5月12日開催）の決定を受けて、「人の流れを止めること」「新型コロナウイルスの町内への侵入を防ぐ」ことを目的として、むかわ町独自の措置として、穂別キャンプ場や樹海温泉はくあといった町内集客施設と足並みを揃えて、穂別博物館を令和3年5月15日（土）から31日（月）の間、臨時休館とした。（令和3年5月12日決定）

周知方法は下記のとおり。

- ・博物館正面玄関に臨時休館の掲示
- ・穂別博物館 HP に掲載
- ・穂別地区情報端末にて告知
- ・電話については職員が直接に対応（不在時は留守電による自動応答メッセージ）

なお、この後、令和3年5月16日～5月31日を期間とする緊急事態宣言が北海道に対して発令された（令和3年5月15日）

#### (2)臨時休館の延長（～令和3年6月20日）

北海道へ発令されている国の緊急事態宣言が6月20日まで延長された（5月28日）ことに伴い、5月31日までとされていた穂別博物館の臨時休館が6月20日まで延長された。（むかわ町新型コロナウイルス対策本部会議、令和3年5月28日決定）

#### (3)臨時休館の再延長（～令和3年7月11日）

北海道へ発令されていた国の緊急事態宣言は6月20日で解除となるものの、札幌市が「まん延防止等重点措置区域」に指定されることとなり、また、町内の集団感染が終息していないことを受け、むかわ町独自の取り組みとして、穂別博物館の臨時休館は7月11日まで延長された。（むかわ町新型コロナウイルス対策本部会議、令和3年6月18日決定）

#### (4)緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の適用地域からの来館自粛のお願い（令和3年8月2日～8月31日）

北海道に「まん延防止等重点措置」が適用され、札幌市が重点地域と指定されたこと、そして東京都を含む首都圏や沖縄県などに「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」が発令・延長されたことを受け、下記のとおり来館自粛を呼びかけることとした。（令和3年8月1日告知）

依頼文：札幌市内を対象とする「北海道におけるまん延防止等重点措置」が適用されたことから、札幌市内などからのむかわ町穂別博物館へのご来館の自粛をお願いいたします。大変ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

来館自粛対象：札幌市、その他「まん延防止等重点措置」・「緊急事態宣言」の適用されている地域にお住まいの方。

期間：8月2日～8月31日

周知方法：博物館正面玄関等に掲示  
博物館 HP に掲載

#### (5)来館自粛の延長（～9月12日）

北海道などに適用されていた「まん延防止等重点措置」の期間が延長されたことに伴い、来館自粛の期間を9月12日まで延長した

#### (6)臨時休館（令和3年8月28日～9月12日）

北海道における新型コロナウイルス感染の拡大が収束せず、令和3年8月27日から9月12日を期間とする「緊急事態宣言」が発令されたことを受け、穂

別博物館は今年度2回目の臨時休館の対応となった。臨時休館期間は、令和3年8月27日（金）を周知期間とし、令和3年8月28日（土）から宣言解除となる9月12日（日）までとした。

（むかわ町新型コロナウイルス対策本部会議、令和3年8月27日決定）

#### (7)臨時休館の延長（～令和3年9月30日）

9月12日を期限として北海道に対して発令されていた緊急事態宣言が9月30日まで延長されることを受け、臨時休館としていた穂別博物館は、休館期間を9月30日まで延長することとした。

（むかわ町新型コロナウイルス対策本部会議、令和3年9月10日決定）

#### (8)まん延防止等重点措置の適用地域からの来館自粛のお願い（令和4年1月20日～）

新型コロナウイルス感染症の拡大により、まん延防止等重点措置が1都12県に適用されたのを受け、「まん延防止等重点措置の適用地域からのむかわ町穂別博物館への来館を自粛願います」と掲示を行った。

#### (9)臨時休館（令和4年1月26日～2月20日）

むかわ町内で集団感染（クラスター）が確認されたこと、北海道にまん延防止等重点措置が適用される見込みであることから、穂別博物館を1月26日から当面の間、今年度3回目の臨時休館とした（むかわ町新型コロナウイルス対策本部会議、令和4年1月24日決定）

その翌日、北海道のまん延防止等重点措置の適用期間が1月27日から2月20日までと決定されたことを受け、穂別博物館の臨時休館の期限を2月20日までとした（むかわ町新型コロナウイルス対策本部会議、令和4年1月25日決定）



穂別博物館臨時休館掲示物（正面玄関）

## VI-4 施設管理

### 【トイレ水道蛇口自動水栓化】

新型コロナウイルス感染拡大防止の一環として、博物館内のトイレ（男子トイレ、女子トイレ、多目的トイレ）の計6カ所の水道蛇口のうち、4カ所について自動水栓化の工事を実施した。

工事実施日：令和3（2021）年8月19日・20日

## VI-5 協力団体

### 【穂別博物館協力会】

化石採集の体験学習用地の水洗を実施した。

日程：令和3年5月26日

対応：西村・中村・阿部・吉川

## VI-6 外部連携

### 【北海道恐竜・化石ネットワーク研究会】

恐竜・化石資源を活用した地域づくりに向け、地域間の連携や産学官の協働による取組の検討及び推進を図ることを目的に、小林快次教授（北海道大学総合博物館・副館長）をアドバイザーとして、北海道および関係自治体によって、平成30年1月26日に設置。

構成自治体は、発足当初からの、むかわ町、三笠市、中川町、小平町、足寄町に加え、沼田町、札幌市、黒松内町、八雲町、枝幸町、浦幌町、別海町が参加し、計12市町となった。

<令和3年度の活動>

会議

第1回：令和3年6月25日（オンライン）

第2回：令和3年10月27日（オンライン）

事業

①「みんなで創ろう！ ほっかいどう恐竜・化石大図鑑！！」

②「ほっかいどう恐竜・化石カード」の配布  
※事業内容については、「第II章教育普及活動II-2運営協力等」を参照。

### 【モンゴル国科学アカデミー古生物学研究所】

令和2（2020）年9月1日に締結した「協力に関する覚書（MoU）」に基づき、モンゴル国科学アカデミー古生物学研究所（IP-MAS）と下記の交流を実施した。

①穂別博物館への展示協力

会期：令和3（2021）年6月30日-10月26日

内容：サウロロフス頭骨レプリカ（IP-MAS所蔵）を常設展示室に展示

②オンライン授業の実施

実施：令和4（2022）年2月8日

内容：町内の鶴川高校恐竜研究同好会生徒とIP-MASのツオクトバートル所長とオンラインで交流した。

※詳細については、「第II章教育普及活動II-2運営協力」を参照。

## VI-7 刊行物

### 【むかわ町穂別博物館館報】

ISSN 1882-5230

第38号：令和2（2020）年度版

29頁、令和3（2021）年12月発行



体験学習用地の水洗（21.5.26）



博物館トイレ自動水栓化（21.8.20）



## VI-8 歳入・歳出

### 【歳入】

区分		有料入館者数	観覧料
一般	個人	8,464	2,540
	団体	189	38
	割引	0	0
学生	個人	2,344	235
	団体	156	8
	割引	0	0
小計		11,153	2,819
諸収入	物品販売代		10
	体験学習料		28
小計			38
合計			2,857

(単位：人・千円)

### 【歳出】

費目	金額
報酬	8,861
職員手当等	1,847
共済費	1,502
報償費	25
旅費	763
需用費	8,963
役務費	116
委託料	4,422
使用料及び賃借料	693
工事請負費	0
備品購入費	1,378
負担金補助及び交付金	197
補填補償及び賠償金	0
博物館費合計	28,566

(単位：千円)

## VI-9 利用案内

### 【開館時間】

午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

### 【休館日】

- ・毎週月曜日。
  - ・国民の祝日の翌日。ただし、その翌日が土曜日および日曜日に当たるときは月曜日とし、月曜日が国民の祝日又はその翌日に当たるときは火曜日及び水曜日とする。
  - ・12月31日-1月5日。
- ※7、8月の夏期休暇期間は無休。

### 【観覧料】

個人：一般 300円・学生 100円

団体：一般 200円・学生 50円

一般：高校生より上

学生：小学生・中学生・高校生

幼児（未就学児童）は無料（要大人の付添い）

団体：10人以上

### 【減免】

「博物館の展示場に入場しようとする者は、観覧料を納付しなければならない（むかわ町博物館設置条例、第4条）」が、「教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、観覧料を減免することができる（同条例、第5号）」。

減免は、教育・研究・福祉を目的とし、以下に従う。

むかわ町博物館施行規則第4条の規定による観覧料の減免は、次のとおりとする。

（教育目的）

1) むかわ町内の小・中学校及び高等学校の児童生徒と引率者が教育を目的として入館する場合。

（研究目的）

2) 国・地方公共団体及び学術研究機関の職員が調査・研究のため入館する場合。

（福祉目的）

3) 老人福祉法(昭和38年法律第133号)第15条に規定する町内の老人福祉施設が収容者の養護計画の実施のため入館する場合。

4) 知的障害者福祉法(昭和35年法律第37号)第19条に規定する町内の知的障害者援護施設が収容者の養護計画の実施のため入館する場合。

（公益目的）

5) 前各号に定めるもののほか、公益上または教育振興上特に館長が必要と認める場合。

# 第Ⅶ章 観覧者状況

## Ⅶ-1 利用状況

### 【常設展示観覧者】

平成3(2021)年4月～令和4(2022)年3月

月	一般	学生	小計	幼児	合計	開館
4	803	215	1,018	251	1,269	26
5	1,219	385	1,604	424	2,028	11
6	7	35	42	0	42	0
7	1,433	558	1,991	441	2,432	19
8	1,910	748	2,658	569	3,227	26
9	37	7	44	0	44	0
10	1,452	321	1,773	382	2,155	27
11	1,083	298	1,381	407	1,788	23
12	454	124	578	152	730	26
1	116	52	168	39	207	16
2	63	9	72	12	84	5
3	553	127	680	237	917	23
計	9,130	2,879	12,009	2,914	14,923	202

(単位：人・日)

一般：高校生より上、学生：小学生～高校生  
幼児：小学生未満

臨時休館（新型コロナウイルス感染拡大による）

- ①5月15日～7月11日
- ②8月28日～9月30日
- ③1月26日～2月20日

### 【博物館特定入館日】

下記を特定入館日とし、むかわ町民の観覧料を無料とした（「北海道みんなの日」については北海道民の観覧料が無料）。

#### ＜博物館開館記念日関連事業＞

7月20日の穂別博物館開館記念日に関連して、令和3(2021)年7月19日～7月25日の7日間を町民無料入館日とした。

#### ＜国際博物館の日＞

国際博物館会議（イコム、ICOM）のモスクワ大会（1977年）にて制定され、日本では平成14年度から日本博物館協会とイコム日本委員会が協力して記念事業が展開されることとなった「国際博物館の日」（5月18日）の趣旨に賛同し、当日を町民無料入館の日とした。ただし令和2年度については新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館となった。

#### ＜化石の日＞

2017年に国際古生物学協会（International Palaeontological Association）によって、化石や古生物学の普及のきっかけを目的として「国際化石の日」（International Fossil Day）が10月第2週末に制定されたことを受け、2018年に日本古生物学会によって10月15日が日本国内における「化石の日」として制定された。

として制定された。

当館は古生物を展示する博物館としてその趣旨に賛同して、今年度以降「化石の日」を博物館設置条例第4条（別表）に基づき、当日を町民無料入館の日とした。

なお、今年度については10月15日が休館日に当たっていることから、その前日の10月14日（月・祝）を「『化石の日』記念特定入館日」とした。

#### ＜北海道みんなの日＞

松浦武四郎が、明治2(1868)年に明治政府に対して「北加伊道」という名称を提案し、現在の「北海道」の名称の元になったことを記念して、平成29年に7月17日が「北海道みんなの日（道みんなの日）」に制定されたのを受け、当日を北海道民の無料入館日とした。

#### ＜博物館特定入館日に伴う町民無料入館＞

(単位：人)

実施日	行事名	一般	学生	計
R03.5.18	国際博物館の日*	0	0	0
7.14	北海道みんなの日	79	17	95
7.19-25	博物館開館記念日	11	4	15
9.20	敬老の日*	0	0	0
10.15	化石の日	3	0	3
11.3	文化の日	2	0	2
11.23	勤労感謝の日	2	4	6
R04.1.13	成人の日	1	0	1
計	14日	98	25	123

\*：新型コロナウイルスによる臨時休館

#### 【町内児童生徒に対する入館料免除】

学校完全週五日制及び「総合学習」の導入に合わせ、むかわ町内児童生徒並びに引率者については無料観覧とした。（平成14年度より実施）

無料観覧者：30人

- 4月：6人
- 5月：0人
- 6月：0人
- 7月：2人
- 8月：9人
- 9月：0人
- 10月：5人
- 11月：0人
- 12月：5人
- 1月：0人
- 2月：3人
- 3月：0人

# 第Ⅳ章 施設の沿革

## Ⅳ-1 沿革

むかわ町穂別博物館は、昭和 57（1982）年に開設され現在に至っている。

昭和 50（1975）年に発見された長頸竜「ホベツアラキリュウ」標本が契機となり設置計画が検討された当初は「穂別町郷土資料館」との名称だったが、建設計画では「穂別町立博物館」として名称変更されている。

当博物館では「本町（旧 穂別町）で発見される化石（自然史）」の研究・保存・普及と「町の歴史（人文）」の保存・普及を行う総合博物館として運営していたが、約 10 年にわたる博物館活動の結果、自然史系資料の蓄積量と人文系資料の保存等に要する作業量に大きな差が生じ、活動方針の変更が余儀なくなった。

そこで活動方針を「穂別地域で産出する古生物（化石）を材料とし『地球と生命の歴史を考える』総合博物館とする」ことに変更した。

ここではその経緯を記録し、今後の活動等の充実と強化に努めていきたい。

なお、当博物館は、国の公立社会教育施設整備事業及び北海道市町村振興事業の補助を受け建設されている。

### Ⅳ-1-1 「建設の目的」と「展示更新」、「名称変更」

#### 【穂別町郷土資料館建設の目的】

『本町は、クビナガリュウをはじめデスモスチルス、海ガメなど多くの動植物の化石が発見されることから、道内でも特異な地質条件にあることが予想される。こうした自然環境を背景に、先人は寒冷地での生活に耐え抜いて開拓の苦闘に打ち勝って穂別の歴史を展開してきた。穂別町開町 70 年（町制施行 20 年）を記念して、本町の地質系統と生物の進化、開拓の足跡を示す歴史資料を収集・保存・展示して、先人がいかに自然との調和を図りながら開拓を進めてきたかを理解し、そして未来を創造するために穂別町郷土資料館を建設するものである。』

<昭和 55（1980）年 11 月 26 日>

#### 【展示更新の基本的考え方】

『穂別地域で発見される脊椎動物を始めとするさまざまな化石群が、学術的に貴重なものであることは主張するまでもない。さらに、化石を古生物としてみた場合、学術的な意味を離れても、一般の観覧者にさまざまな示唆を与えてくれるものなのである。

旧来の博物館と異なり、化石をいわゆる「変・古・珍」として扱わず、「我々人間につながる生き物」として見ることを展示の基本に置く。実物は「穂別地域産」にこだわり、模型は「生きていたときの姿」にこだわる。そして、現在の種々の生き物達の関係と同じく、過去の「古」生物達にも同様の生態系としての関連があったこと、さらに、それらは数十億年も昔から現在にかけて綿々と続く「生命の歴史」の 1 頁 1 頁であることを理解させる博物館とする。』

<平成 2（1990）年 6 月 27 日>

#### 【市町村合併による名称変更】

平成 18（2006）年 3 月 27 日に穂別町と鶴川町の合併によって「むかわ町」が誕生し、町立博物館である当館の名称は、新町の名称に合わせて変更する必要性が生じた。しかしながら、これまでの実績との継続性、また、登録資料番号（HM-：HOBETSU MUSEUM の略）の維持のため、新名称には「穂別」の文字を残すこととし、新たな名称を「むかわ町穂別博物館」（英語表記：HOBETSU MUSEUM）とした。

## VIII-1-2 沿革

\*本年表において「長頸竜」・「首長竜」・「クビナガリュウ」・「ホベツアラキリュウ」の使い分けは、以下の通り。

・長頸竜：動物分類上の suborder PLESIOSAURIA の和訳として用いている。「蛇頸竜亜目」または「長頸竜亜目」が正式名称。

・首長竜：「発掘調査団」の固有名称として使用。

・クビナガリュウ：長頸竜の通称として使用。

・ホベツアラキリュウ：「穂別町首長竜化石発掘調査団」によって発掘された長頸竜標本の名称。

\*名称等は、当時のまま表記してある。

### 昭和 50 (1975) 年

6月：荒木新太郎氏（穂別町在住）が穂別町字長和において、脊椎動物化石の入った母岩を発見、一部を採集した。

### 昭和 51 (1976) 年

9月：佐藤昌人指導員（苫小牧青少年センター）・佐藤隆久教諭（穂別町立仁和小学校）が荒木氏発見の脊椎動物化石を長谷川善和主任研究員（国立科学博物館）に鑑定を依頼した。

### 昭和 52 (1977) 年

2月：長谷川主任研究員の鑑定結果が新聞で報道された。荒木氏発見の脊椎動物化石が白亜紀海棲爬虫類の鱗の一部であると確認された。

7月5-8日：「穂別町首長竜化石発掘調査団」結成、発掘調査。この長頸竜標本を後に「ホベツアラキリュウ」と命名。

### 昭和 53 (1978) 年

5月：「ホベツアラキリュウ」標本のクリーニング（剖出）作業開始

11月：穂別町立郷土資料館 開館（旧・穂別町立さくら保育所施設利用）

### 昭和 54 (1979) 年

3月5日：「首長竜化石骨」が穂別町指定文化財第2号に指定される。（平成元年4月1日より、「ホベツアラキリュウ化石骨」と呼称）

### 昭和 55 (1980) 年

10月16日：「穂別町郷土資料館建設計画検討委員会」発足

### 昭和 56 (1981) 年

3月13日：施設の名称を穂別町郷土資料館から穂別町立博物館に変更

7月-12月：博物館建設工事

9月1日：鈴木茂学芸員就任（-昭和60年3月31日）

### 昭和 57 (1982) 年

1月16日：長頸竜復元作業開始

3月-6月：博物館展示工事

7月20日：博物館開館。一般公開開始（初代館長：今幸太郎教育長兼任）

8月26日：「博物館協議会」発足

11月1日：北海道博物館協会加入

12月19日：長頸竜（ホベツアラキリュウ）復元骨格展示公開

12月19日-1月23日：特別展(第1回)「よみがえるクビナガリュウ」

### 昭和 58 (1983) 年

3月2日：博物館法による登録博物館となる（北博登第28号）

3月28日：「博物館協力会」設立

4月1日：日本博物館協会加入

4月28日：菅原康次（第二代）館長就任

7月22日-8月7日：収蔵資料展（第1回）「地図展」

8月1日：全国科学博物館協議会加入

11月1日-3日：収蔵資料展（第2回）「こけし展」

### 昭和 59 (1984) 年

2月：村上隆著「よみがえるクビナガリュウ」発刊

3月27日：「穂別町立博物館研究報告」刊行開始

6月14日：第二展示室（町立博物館保存庫）完成

11月1日-4日：収蔵資料展（第3回）「古い写真・古い文書展」

12月1日：桜庭勝美（第三代）館長就任

### 昭和 60 (1985) 年

3月30日：「穂別町立博物館館報」刊行開始

5月1日：地徳力学芸員就任（-平成11年3月31日）

11月1日-10日：特別展（第2回）「北海道一億年」

### 昭和 61 (1986) 年

10月21日-11月9日：特別展（第3回）「穂別の自然」

### 昭和 62 (1987) 年

1月1日：今幸太郎（第四代）館長就任（教育長兼任）

7月28日-8月9日：特別展（第4回）「アンモナイトの系図」

### 昭和 63 (1988) 年

7月17日：第三展示室（保存庫）完成

8月23日-9月4日：特別展（第5回）「穂別のカメラ化石」

10月6日：今幸太郎（第五代）館長就任（専任）

### 平成元 (1989) 年

6月30日：仲谷英夫氏（香川大学助教授）：長頸竜ホベツアラキリュウ標本の記載論文公表

7月18日-8月20日：特別展（第6回）「穂別のむかし=写真で見る穂別の歴史=」

9月29日-10月6日：地徳学芸員をカナダ・アルバータ州ティレル古生物学博物館に派遣した。

### 平成 2 (1990) 年

7月23日：ドラムヘラー市長夫妻（カナダ、アルバータ州）来館

8月18日-9月16日：特別展（第7回）「戦争と穂別」

9月3日-5日：レイド、M.G.氏（アルバータ州ティレル古生物学博物館）来館

12月31日：野田藤雄（第六代）館長就任（教育長兼任）

### 平成 3 (1991) 年

4月1日：佐藤稔（第七代）館長就任

4月28日、29日：入館者10万人突破記念事業



- 平成4(1992)年  
 2月1日:展示更新工事開始  
 4月23日-25日:カリー、P.J.氏(アルバータ州ティレル古生物学博物館)来館  
 4月29日:展示更新完了、一般公開再開
- 平成6(1994)年  
 4月1日:野田藤雄(第八代)館長就任(教育長兼任)  
 4月1日:川上源太郎学芸員就任(一平成10年3月31日)
- 平成7(1995)年  
 7月15日-9月12日:川上学芸員をカナダ・アルバータ州ティレル古生物学博物館に派遣、研修。  
 8月12日:かせき学習館完成
- 平成8(1996)年  
 7月27日-28日:96北海道化石サミット開催(穂別町民センター)  
 10月6日:大江美津夫(第九代)館長就任
- 平成9(1997)年  
 7月6日、7月10日-8月31日:クビナガリュウ発掘20周年記念事業パネル展(第8回特別展)
- 平成10(1998)年  
 4月1日:櫻井和彦学芸員就任  
 6月11日:星功(第十代)館長就任  
 8月11日-8月31日:特別展(第9回)「地球物語り(地質学普及書の近代史)」
- 平成11(1999)年  
 1月1日:山田正(第十一代)館長就任  
 5月29日:入館者30万人突破記念事業  
 8月1日-8月31日:特別展(第10回)「滄龍の泳いだ海-7000万年前の穂別-」  
 10月5日-11月28日:特別展(第11回)「穂別の自然」
- 平成12(2000)年  
 8月1日-8月31日、9月14日-10月1日:特別展(第12回)「穂別の石-川原の石から見た穂別」  
 9月14日-10月1日:日胆地区博物館等連絡協議会主催移動展「日高・胆振の博物館紹介」
- 平成13(2001)年  
 8月1日-8月25日:特別展(第13回)「穂別町立博物館の20年〜クビナガリュウとともに〜」
- 平成14(2002)年  
 4月28日-5月17日:特別展(第14回)「ツノのある奇妙なカメ〜海の穂別からリクガメ化石の発見〜」  
 7月1日-21日:特別展(第15回)「穂別町立博物館の20年〜クビナガリュウとともに〜」(再公開)  
 7月20日:開館20周年記念講演・討論会「化石の里(まち)の博物館」  
 7月27日-8月9日:博物館協力会企画展「穂別の化石」  
 8月31日-9月27日:特別展(第16回)「穂別のカメ化石〜恐竜時代のウミガメとリクガメ」
- 平成15(2003)年  
 1月1日:清川博之(第十二代)館長就任  
 7月20日-8月31日:特別展(第17回)「穂別を泳いだモササウルス」  
 11月1日-1月31日:特別展(第18回)「虫とくらし」(協力:北海道開拓記念館)
- 平成16(2004)年  
 7月17日-8月31日:特別展(第19回)「クジラとデスマスチルス-穂別を泳いだ哺乳類-」  
 10月30日-12月12日:特別展(第20回)「火山と地震〜佐々保雄北海道大学名誉教授一括資料展」
- 平成17(2005)年  
 7月16日-8月31日:特別展(第21回)「ホベツアラキリュウ発見30年」  
 10月29日-12月18日:特別展(第22回)「絵はがきは語る〜旅の思い出・昔のまちなみ〜」(協力:北海道開拓記念館)
- 平成18(2006)年  
 3月27日:「むかわ町」誕生(穂別町・鶴川町の合併による)、当館の名称を「むかわ町穂別博物館」と改称  
 3月27日:本多廣行(第十三代)館長就任  
 7月15日-9月3日:特別展(第23回)「貝が語るむかわの一億年」  
 10月28日-12月17日:特別展(第24回)「むかわの自然〜山と干潟の生き物たち〜」
- 平成19(2007)年  
 4月1日:柏恵一(第十四代)館長就任  
 7月21日-9月2日:特別展(第25回)「むかわの一億年〜化石や石が語る五つの海」  
 11月3日-12月2日:特別展(第26回)「鉱業のまち、ほべつ〜穂別の炭鉱と鉱山の歴史〜」
- 平成20(2008)年  
 7月19日-8月31日:特別展(第27回)「海へ帰った動物たち〜穂別のセキツイ動物の秘密〜」  
 11月1日-12月7日:特別展(第28回)「穂別D遺跡〜一万年前の人々のくらし〜」
- 平成21(2009)年  
 7月18日-9月30日:特別展(第29回)「穂別海竜博物館〜穂別を泳いでいた海竜たち〜」
- 平成22(2010)年  
 2月6日-5月30日:特別展(第30回)「北海道アンモナイト図鑑」  
 7月17日-10月31日:特別展(第31回)「白亜紀ウミガメ化石展」
- 平成23(2011)年  
 3月19日-5月29日:特別展(第32回)「白亜紀巨大二枚貝 イノセラムス・ホベツエンシス展」  
 4月1日:今莊光男(第十五代)館長就任  
 7月23日-10月30日:特別展(第33回)「歯のかたち〜クビナガリュウ vs モササウルス〜」  
 12月3日:「モササウルス国際シンポジウム」
- 平成24(2012)年  
 4月-平成25(2013)年3月:穂別産恐竜化石(カムイサウルス)発掘調査書類申請準備

12月25日－平成25(2013)年3月6日：むかわ町モササウルス類化石複製品作成委託  
 平成25(2013)年  
 4月1日：阿部勉(第十六代)館長就任  
 9月2日－10月5日：穂別産恐竜化石(カムイサウルス)発掘調査(第一次発掘)  
 平成26(2014)年  
 9月1日：「国立大学法人北海道大学総合博物館とむかわ町の相互協力協定書」の締結  
 9月4日－9月30日：穂別産恐竜化石(カムイサウルス)発掘調査(第二次発掘)  
 平成27(2015)年  
 4月1日：加藤英樹(第十七代)館長就任  
 4月1日：西村智弘学芸員就任<平成21－25年普及員(嘱託職員)、平成26年学芸員(嘱託職員)>  
 9月4日：累計来館者数50万人達成記念事業  
 9月12日－9月30日：穂別恐竜化石(カムイサウルス、2017年1月にむかわ竜と命名)発掘調査(第三次発掘)  
 平成28(2016)年  
 4月1日：田口博(第十八代)館長就任  
 7月16日－11月6日：特別展(第34回)「モササウルス展」  
 7月30日－9月18日：穂別恐竜化石(カムイサウルス)発掘調査(第四次発掘)  
 平成29(2017)年  
 4月1日：むかわ町指定登録文化財第4号－10号が指定される  
 9月29日：ホベツアラキリュウ化石骨(HMG-1)が北海道指定天然記念物として指定される(登録番号第34号)  
 平成30(2018)年  
 3月31日：博物館周辺エリア再整備基本計画策定  
 4月1日：櫻井和彦(第十九代)館長就任(元・学芸員)  
 5月31日：「国立大学法人北海道大学総合博物館とむかわ町との連携・協力に関する覚書」の取り交わし  
 9月6日：平成30年北海道胆振東部地震発生(むかわ町穂別は震度6強)。穂別博物館臨時休館(－9月29日)  
 11月1日：「むかわ町穂別の古生物化石群」が北海道遺産に認定される(第64号)  
 11月11日：むかわ町穂別博物館内に北海道大学総合博物館古生物学研究分室の開設  
 平成31・令和元(2019)年  
 8月23日：「国立大学法人北海道大学総合博物館とむかわ町の相互協力協定」調印  
 9月6日：穂別産恐竜化石記載論文発行、新属新種「カムイサウルス・ジャポニクス」と命名  
 令和2(2020)年  
 3月1日－31日：新型コロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休館  
 4月18日－5月31日：新型コロナウイルスの感染

拡大防止のため臨時休館  
 8月27日：カムイサウルスがむかわ町指定文化財に登録(第11号)  
 9月1日：モンゴル国科学アカデミー古生物学研究所とむかわ町の相互協力協定覚書(MoU)を締結  
 令和3(2021)年  
 5月15日－7月11日：新型コロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休館  
 8月28日－9月30日：新型コロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休館  
 令和4(2022)年  
 1月26日－2月20日：新型コロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休館



開館当時の穂別博物館(1982年)



現在の穂別博物館外観



むかわ町穂別博物館館報

第 39 号

令和 3 (2021) 年度版

発行 2023 年 3 月 1 日

発行者 むかわ町穂別博物館

〒054-0211

北海道勇払郡むかわ町穂別 80 番地 6

電話・ファックス 0145-45-3141

印刷 清文堂印刷株式会社

電話 0145-42-2118